



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2015 7

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2015.7.1 発行
第 45 巻第 1 号 通巻 517 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間

Kick-off
EMC-C

聖句

わたしの民よ、わたしの教えを聞き わたしの口の言葉に耳を傾けよ。

詩編第 78 章 1 節

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつもよろこんでいなさい」
"Be joyful always"



『あなたが主役』"Up to you!"

京都パレスクラブ 45 期会長 小林千春

パレスクラブのオリエンテーションでは、「自己研鑽ができるクラブ」「奉仕活動を行っているクラブ」「異業種交流が盛んなクラブ」といったプレゼンテーションをしています。

メンバーの皆さんも、これら3つのパレスの顔のうち、1つあるいは複数をとらえてクラブ活動に専念されていることと思います。

もっとも、自己研鑽や奉仕、異業種交流といったものは、パレスクラブに入会して座って待っているだけでは経験することはできません。

メンバー自らが積極的に何らかの形でコミットメントすることによって初めて「今日はいい話を聞いた。明日から実践してやろう。」とか、「奉仕活動をして今まで触れたことのない世界を知った。」とか、「クラブに入らなかったらマニラに行く機会はなかったなあ。」などといった、特別な経験が可能となります。

すなわち、クラブライフを楽しくするのはメンバーの皆さん次第です。

他方、会長は一体何をなすべきなのか、あるいはどうあるべきなのか。

それは、メンバーの器たるパレスクラブを、より魅力あるクラブに仕立て上げることだと考えます。

会長は、目立つことが仕事ではありません。メンバーがパレスクラブに魅力を感じ、主役としてクラブライフを満喫できるよう、陰に日向に支えていくことこそが会長の役割だと思います。

その中で、意図や狙いが不明確なまま、いわば惰性で行っている事業があれば、クラブとしてのあり方や方向性を明確化するため、方向転換することがあるかもしれません。また、メンバーがクラブライフをより楽しめるよう新たな友人を作ったり、メンバー間の親睦を強化できるよう仕掛けを考えることもあろうかと思えます。

については、パレスクラブが自己研鑽にふさわしい場であり、奉仕活動を実感できる機会であり、異業種交流の入口となり、魅力的なクラブとして活動していけるよう、1年間、舵を操っていきます。

そして、クラブライフの主役は皆さんです。是非とも主役として華々しく活躍してください。その一助となれるよう頑張ってお参ります。

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 65名	6月第1例会出席 31名	6月第2例会出席 56名	ニコニコ6月第1例会	0円
担当主事数 1名	内、メンバー 30名	内、メンバー 50名	ニコニコ6月第2例会	2,000円
パレス功労会員数 2名	メネット 0名	メネット 2名	累計	267,728円
パレス維持会員数 2名	コメット 0名	コメット 3名	ファンド収益	0円
	ゲスト 1名	ゲスト 0名	累計	1,652,760円
	ビジター 0名	ビジター 0名	Bf切手	OPT
	スピーカー 0名	スピーカー 1名	Bf現金	OPT
月間 MU 総数 0名			累計	OPT
月間出席者数 49名				
月間出席率 81%				

6月第一例会 (第1,058回、西日本区大会)

日付 2015年6月13日・14日
会場 ハイアットリージェンシー大阪

川勝政男



緊張気味の平野会長



念願の最優秀プリテン賞受賞



気合いの入ったアジア大会アピール

パレスでは、平野会長の指示に依り4～5日前から準備を行ってきたアジア大会アピール隊は、西日本区大会開催の前に「アジア大会の登録はお済みになりましたか」「今すぐここで受付を行います」「登録を忘れた方はいませんか」と大きな声でアピールを行いました。その結果 予想を上回る追加大会登録とのこととバナー協賛も沢山いただき、そして西日本区大会の受付会場の雰囲気の大いに盛り上げるものとなりました。

バナーセレモニーでは、平野会長がバナーを持って登場 いつも以上の清々しい笑顔と一生懸命にやってきた充実感を伴ってか今期最高の平野スマイルで「カッコいい会長」に見えました。そしてそれほど会長は頑張りました。

次は、松本西日本区理事の開会点鐘で開会となりました。奈良傳賞には、キャピタルクラブでチャーター時から長年活躍された内廣建ワイズが嘉子メネット同伴で参加され受賞されました。

部長報告では、畑本京都部部長の富んだ報告で笑いを持ってワイズの優しさを大いに感じる事ができました。第一部の締めは、落語家の桂吉弥さんが真室川音頭の出囃子にのって登場となりました。「植木屋のはなし」「人間国宝 米朝師匠のはなし」から真室川の観光親善大使「まむろがわ大使」を務めている。また、奥さんの出身地に当たるやすき節で有名な安来市から、「安

来市ふるさと大使」を委嘱されている話と楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

第二部は、のどかなカントリー&ウエスタン(大阪センテニアルクラブのメンバー在籍の演奏)と高瀬直前理事の乾杯の発声により宴会が始まりました。

アピールタイムでは、今期は何十の例会でアピールしてきたパレスクラブ最後のアジア大会アピールとなりました。これは、7月31日から始まる大会の思いを、西日本区大会参加のワイズと一緒に盛り上げる為の宣言の様に思えるアピールとなりました。

第三部は、昨夜の宴会疲れが少し遅れて参加となりましたが席に着くなり 黙祷から始まりました。私事ですがパレスに入ってから一番好きな賛美歌(いつくしみ深い)をワイズ全員で歌い、そしていつもの通り素晴らしい充実した気持ちを持つ事ができました。感謝・・・

第四部の理事表彰では、パレス念願の「プリテン最優秀賞」をいただきました。私は何もしてない担当三役として平野会長・古川委員長・各委員の皆さんの頑張りが認められたのか、真横で見ていた三役としてパレスを最高のクラブと思う瞬間であります、これを糧にアジア大会を成功に導く事を祈りつつ帰路に着きました。

6月第二例会 (第1,059回、引継例会)

日付 2015年6月24日
会場 京都ライオンホテル

家喜博矢



平野 44 期会長最後の挨拶です



会長職は引き継がれていきます!



45期新役員!小林会長と共に頑張ります!

ゲストに平野直美メネット、明梨・夏海コメット、小林千晴メネット、孝太郎コメットをお迎えし、44期の締めくくりである引継例会が行われました。

小林次期会長の乾杯発声初頭「今夜はアジア大会の事を頭の片隅に置き、44期をねぎらいましょ」との思いやり溢れる挨拶にはじまり、44期1年間の活動を振り返るスライドショーの上映では、新納会計のコメントに笑いが起きました。暗転すると、そこにはパレス例会2年ぶり2度目の登場、マジシャン山下翔吾さんが、大人も子供も楽しいショータイムにお酒も進むひとときとなりました。

続いては、西日本区大会でいただいたクラブ表彰の発表と、今期委員長への盾贈呈。個人表彰では、最優秀ワイズメンズ賞

に大森夏彦ワイズ、優秀ワイズメンズ賞に谷口龍一・林利治ワイズ。最優秀新人賞に宇野由香子ワイズ、優秀新人賞に堀靖之・前川健司ワイズが受賞。受賞された皆様本当におめでとうございます!その後、会長・三役交代式を見届け、メンバー全員が手を繋ぎグロリーハレルヤの合唱で来期への想いを馳せました。クラブの一体感を感じられた良い引き継ぎ例会となりました。

最後になりましたが、平野会長・三役・各委員長の皆様1年間本当にお疲れ様でした。会長を一番近くでサポートされた直美メネットご尽力ありがとうございました。また、アジア大会の準備に奔走した44期でもありました。メンバーはもとより、理解をもって活動をサポートいただいたご家族、職場の方にも感謝いたします。僕も嫁さんとスタッフにありがとうって言うところ。

■ 45 期 三役・委員長 抱負

新三役・委員長の皆さんに 45 期の抱負を語っていただきました。一致団結、力を合わせましょう!!

『やっぱりあなたが主役』

2010 年入会から 5 年、この度 45 期副会長を拝命致しました。最近は年齢のせい
か色々な会で役職を賜る機会が増えて参りました。ただ、パレスのように人数が多く、
世代的なバランスも良く、活気のあるといった三拍子そろった会は初めてです。

45 期が始まる前の準備三役会、準備役員会と進める中、ひしひしと大変さを感じ
ております。しかしながら、小林会長の会長主題の「あなたが主役」と、明確な方向
性の提示により、進路がハッキリしたこの期で、他の三役の方たちからもパワーを頂
きながら出来る限り務めさせていただきたいと思えます。会長の考えのもと、パレス
の有りようを考える機会も頂きました。それを基に、メンバー一人ひとりが主体的で
有意義なワイズ活動と自己研鑽を行えるようお手伝いさせて頂ければと思えます。

期初にアジア大会は元より札幌クラブとの DBC 締結と、対外的なイベントが大き
な山場を迎えますが、それ以降で尻すぼみになること無く、より良い例会と各事業
も含め最後まで各メンバーにとって充実した良い期になるよう皆さんと作り上げて
行きたいと思えます。一年間どうぞ宜しくお願いします。



副会長 林 利治

『45期副会長として成すべき事』

私が伝統あるパレスクラブに入会したのは 39 期の終盤、かれこれ丸 5 年が経過
しました。三役は 41 期で書記を拝命した以来、二度目となります。

その年度はアジア地域大会実行委員長である森田美都子さんが会長の年であり、
40+1 記念例会を三役として体験させていただきました。そして今期はアジア地域
大会に 45 周年記念と、ビッグイベントが目白押し。そんな時にまたもや三役、し
かも頭脳明晰な小林新会長の号令の下、鉄砲玉の私が出来るとは何なのか。しば
らくは自問自答の繰り返しでした。小林新会長が私に何を期待して任命して下さ
ったのか未だ謎ですが、行き着いた先は、きっとパレスの入会歴の浅いメンバーとベ
テランの架け橋になること。また、クラブ内をパレスの伝統である、気品と厳格さ
に満ちた雰囲気、そしてその中でもメンバーの笑顔が絶えないようにということ
であろうと。私の矛盾した欲張りな想いかもしれませんが、要は色々なバランスを
保つためのクッションとして努力せよということですね。

とにかく会長、三役が一丸となって、メンバーの皆さんにクラブ愛を育てて頂
けるよう、色々な事に挑戦していきたいと思っています。一年間、どうぞ宜しくお願い
申し上げます。



副会長 千賀 修

『自己研鑽』

45 期書記を拝命しました藤松です。書記は 2 回目ですが、まだまだ分からない
事もございます。皆様にご迷惑のかからないよう、谷口書記と連携してしっかり努
めたいと思えます。

2 回目という事もあり、前回よりも自分なりにステップアップできるようとは思
いますが、まだまだワイズメンとしての知識も経験も未熟でございます。前は、
何も解らないまま言われるがままに、勢いだけで突っ走っていたように思えます。
正直、書記の業務は私には向いていません。と言うか苦手分野です。この大役を糧に、
さらなる自分の成長と皆様との親睦につなげたいと考えております。そして、前回
書記の相棒でもあります小林千春会長の、記念すべき期に、三役をさせて頂けるの
も何かの御縁と感じております。

精一杯努めさせていただきます。



書 記 藤松幸一

■ 45 期 三役・委員長 抱負

新三役・委員長の皆さんに 45 期の抱負を語っていただきました。一致団結、力を合わせましょう!!

『スポンサーである小林会長を支えて』

45 期書記を拝命いたしました。

私のスポンサーである小林会長から以前から、「自分の会長期には、三役の何かしてもらいな」と言われていましたので、書記をして欲しいと言われた時には、心の準備もできていましたので、二つ返事でお請けいたしました。

二つ返事でお請けしたと言っても、初めての三役なので書記の仕事は具体的には知らないことばかりなので、相棒で書記が 2 回目の藤松さんに教えていただきながら、書記の仕事を覚えていきたいと思えます。

さて、書記を拝命するにあたって自分なりに書記の役割を考えました。

私の考える書記の役割は、円滑なクラブ運営の縁の下での力持ちです。

つまり私の想いよりも会長や委員長の想いを実現すべく、例会や各事業が滞りなく執り行われるように、準備万端とすることだと考えております。

そのためには、いろいろな情報や状況の理解が不可欠と考えます。つきましては、メンバーの皆様におかれましては、情報や状況あるいは皆様の感じたことを伝えていただきたく存じます。

微力ながら小林会長を支えてまいりますので、1 年間よろしくお願い申し上げます。



書 記 谷 口 龍 一

『45 期会計になりました!!!』

今期アジア大会のホストで始まり、あわただしいスタートの 45 期です。私としては京都パレスクラブに入会して 3 回目の会計です。

京都パレスクラブに入会して 32 年になりますが、前回の会計は 10 年前の 35 期、為国会長の時です。あの頃は若かったのですが、今期はその頃の私より若い三役で、また優秀なメンバーぞろいです。食事に行くのも、飲みに行くにもなかなか体力が要りますが一緒に頑張って行きます。

さて今期一年間、メンバーからの大切な会費を安田会計と二人で管理、運営して行きますが、小林会長以下三役も一丸となって親睦と交流をも大切にしていきたいと思えます。

最後に皆様からの会費の納付期限厳守をお願いし、一年間のご協力をお願い致します。



会 計 井 上 均

『感謝の気持ちを大切に』

45 期会計を拝命いたしました安田 久理人です。パレスクラブに入会してからメンバーの皆様始め、そこで出会った方々に数多くのご指導をいただきながら今まで参りました。本当に実りの多い毎日です。

ある日小林会長から「45 期の会計を」という話をいただき、冗談半分で「分かりました」とお答えしたものの、勘定の苦手な私にまさかそんな筈ないだろうと思っておりました。ところが、会長はその発言を覆すことなくそのまま今期就任が決まった次第です。

日々の仕事とは全く違う業務、しかも私の苦手とする分野であり、すでに緊張した毎日で疲労困憊ではありますが、ここまで頑張ってきた歴代会計の方々の期待を大きく裏切ることのないように頑張る所存です。幸い、会計には経験豊富な井上 均ワイズもおられますので、実務や機微をご指導いただきながら、折角ですので楽しみつつ仕事をしていけたらと考えております。

期初にアジア大会があり、また 45 周年という節目の年に三役をやらせていただけるご縁をいただいたことに本当に感謝しております。また今までパレスクラブからいただいた大きな恩を、今回少しでもお返しすることができればと願っております。皆様、どうぞよろしくお願い致します。



会 計 安 田 久 理 人

■ 45 期 三役・委員長 抱負

新三役・委員長の皆さんに 45 期の抱負を語っていただきました。一致団結、力を合わせましょう!!

『親睦は奉仕の中に(も)あり』

YMCA サービス・ユース事業は、国際奉仕団体としてのワイズメンズクラブのアイデンティティともいえる事業です。各クラブ・京都部・西日本区それぞれの場において、各事業委員会の最初に名前が挙げられている事からも、その重要性を窺う事ができると思います。

そして、様々な YMCA サービス事業の現場は（本当に多種多様な奉仕の現場があります）、同じ志を持つクラブ内外の仲間と共にひとつひとつの事業を作り上げていく過程において、お互いをより深く知り合い、友情を育むまたとない機会となっています。義務感のみではなく、協働から生じる親睦は、より強い事業参加への動機となるでしょう。

また、パレスクラブ 45 期では、小櫻武彦ワイズを京都部 YMCA サービス・ユース事業主査として輩出します。パレスクラブの仲間が京都部で活躍するのを応援するという意味でも、メンバーの皆様には自主的・積極的な事業参加をお願いしたいと思います。



Yサ・ユース委員長 人見晃弘

『45期のCS事業について…』

45 期 CS事業を担当させて頂く事となりました笹山です。今期は頭からアジア地域大会一色で始まり、思い起こせば 43 期の期末、当時会計であった私は当時 45 期会長予定であった現小林会長から『45 期お金残りそう?』としぎりに聞かれ、アジア大会どうするこうするといった話を現アジア地域大会実行委員会メンバーの方々と話をしていたのを思い出しますが、それが目の前に近づくとつれづれと回る目のスピードも速くなって『ちょっと気持ち良い』→『ちょっと気持ち悪い』に変わってきました…。

そんな中、恒例のCS事業である“会社訪問”は今年パスさせて頂く事となりました。が、しかし！和敬学園夏祭りは今年もはりきって行きますので、多くのご参加をお待ちしております。

又、今期は西日本区へ CS 主任として川上ワイズを選出しております。だからどうという事も無いのですが、今期西日本区ではロールバックマラリアについての理解と協力を推進されておられますので、私もこれから少しお勉強を始めようかと思っております。皆様もロールバックマラリアに付いてお勉強を致しましょう！

又、自クラブだけで新たな地域奉仕事業を始めようとする大変なお金と時間を要しますが、YMCA 看板の基、出来る地域奉仕事業は沢山あり、大きな事業が出来る事も沢山ありますので、今期は Yサ事業の地域奉仕に関する所もサポートしていきたいと考えております。皆様一年間宜しくお願い致します。



地域奉仕・環境委員長
笹山直世

『メンバー意識改革』

45 期 EMC 委員長を拝命いたしました吉岡です。

EMC 委員会に関しましては入会当初と 44 期に経験させていただいております。今期、委員長をさせて頂くにあたり事業方針にも挙げさせていただいてる「メンバー意識改革」これは、現メンバーをはじめ新メンバーにも各行事の意味を理解していただき、その上で皆が例会や行事に参加し楽しむ事。また、今期目標にしている 10 名入会を達成する為、今期初の試みであるワイズメンズクラブとは、を議題とした「ランチ懇親説明会」を開催致します。懇親説明会とは、オリエンテーションとは違いもっと敷居を低くした説明会です。メンバーが知人と同伴していただき、楽しくランチしながら理解していただく。この説明会を是非協力していただき達成したいと思っております。

今回 EMC 委員長をさせて頂くからには、まず委員会内から、そして新入会メンバーに楽しんでもらえる委員会にしたいと思っております。どうぞ皆様ご協力お願い致します。



EMC委員長 吉岡幸次

■ 45 期 三役・委員長 抱負

新三役・委員長の皆さんに 45 期の抱負を語っていただきました。一致団結、力を合わせましょう!!

『交流を通して新たな友人を！』

今期、交流事業委員長を拝命いたしました。皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。考えてみると、十年前にも交流事業委員長を務めさせていただきました。その時は為国会長期で、35 周年として IBC・DBC 記念例会を開催し、記念例会の中で、ハワイのセントラル・Y サービスクラブと IBC を締結しました。今期もアジア大会での北海道部札幌クラブと DBC の締結と、何かの縁を感じています。

現在、IBC の中にも音信不通となっているクラブも幾つかありますが、これを機に、交流が再開できればと考えています。普段のクラブライフだけでは味わえない、言葉は勿論のこと、風土や文化が異なる人々とのふれあいは、皆さんの人生に大きな変化をもたらすと思います。是非とも、積極的な交流事業への参加をお待ちしています。



交流委員長 高岡 昇

『自己研鑽し、楽しみます。』

第 45 期ファンド事業委員長を務めさせていただきます、堀 靖之です。よろしくお願い致します。

パレスクラブに入会して早いもので一年が過ぎました。まだまだ解ら無い事ばかりなのに、ファンド事業委員長という大役を務めさせて頂く機会を作って頂き、小林会長ありがとうございます。この機会にワイズメンズクラブの事をより一層深く勉強させて頂き、自己研鑽に励みたいと思います。

今期のファンド事業として引き継ぐ物は引き継いで、新しい事もいろいろ取り入れていきたいと思っています。特にじゃがいもファンドで販売する、お米を前川ワイズの実家の田んぼで収穫された丹波産のコシヒカリを販売します。今期の掲げた目標を達成するため、委員会メンバーと話し合い、楽しい委員会になりますように自ら楽しんでいきたいと思っています。

最後になりますが、パレクラブメンバーの皆様、今年一年間のファンド事業の御理解と御協力よろしくお願い致します。



ファンド委員長 堀 靖之

『はじめての委員長』

パレスに入会してまだ 1 年の新参者ですが、委員長の大役を引き受けることになりました。ブリテンを読むことは実は結構好きでして、例会時にテーブルの上に置かれたものは毎回楽しみに読んでいます。執筆された方が違つと、同じ例会報告でも真面目だったりちょっと捻ってあったりウケを狙われていたり、その方の人柄が現れていて面白い。メンバーをより深く知ることの一助になるように思います。

44 期でパレス広報委員会は、ブリテン最優秀賞を受賞!! と素晴らしい実績を残されました! 今期はこの 44 期古川委員長からの良い流れを引き継いで、読んで楽しいブリテンを目指します。

また期首にはアジア大会と言う大きなイベントが控えておりますので、パレスの記録係として大会の様子や皆様からの声などをしっかりと書き記して行きたいと思っています。

委員会は校正がメインとなりますが、メンバーみんなで楽しく実施していきたいです! 皆様一年間よろしくお願い致します。



広報委員長 宇野 由香子

『例会を一緒に楽しみましょう!』

45 期のドライバー委員長を仰せつかりました隠塚功です。小林会長から「45 期最大のイベントがアジア地域大会であり、それが期初にあるだけに、1 年間を盛り上げるためにも魅力ある例会づくりをしたいのでお願いしたい」と言われ、その思いに応える気持ちでお受けしました。

パレスクラブはどの委員会が欠けても、クラブの存在意義やメンバーの入会動機に応えることはできないと思います。しかし、中でもドライバー委員会はクラブメンバー全員の評価を受ける例会運営を担っており、メンバーに対して大きな責任を負っています。だからこそ、楽しく、魅力あり、それで規律ある例会運営を行い、メンバーにパレスクラブに在籍することの満足感を得ていただけるよう努力したいと考えています。また、参加型の例会にするためにも、ニコニコをメンバー交流の機会と捉え、誰もが積極的に発言できるように工夫したいと思っています。一年間、一緒に例会を楽しみましょう!



ドライバー委員長 隠塚 功

■ 45 期 委員長・主任・主査 抱負

新委員長・主任・主査の皆さんに 45 期の抱負を語っていただきました。一致団結、力を合わせましょう!!

『PCC・45 周年記念例会委員長を拝命して』

今期初ブリティッシュ発刊は第 26 回アジア地域大会が目前に迫った 7 月この号です。日本地で 16 年ぶりに開催される深い意義を持ったアジア大会のホストクラブとしてパレスは最も強い緊張と期待の坩堝を泳ぎ切ろうと必至で努力している猶予なき時でしょう。

そしてパレスクラブは 45 周年アニバーサリーをこの期で迎えることとなります。45 年間で京都部、東西日本区の Y's 活性化に大きく足跡を残して歩んできた我がパレスクラブはここアジア地域大会で PCC 魂を大きく爆発させます。次回の 8 月号では満面の笑みで PCC 委員長が大会報告をさせて戴く事を祈願します。

そして 45 周年記念例会は小林会長の元、ほっこりゆったり癒しあう、そんな記念例会を企画し楽しんでいきたいと考えております。

今後とものご協力を何卒よろしくお願い致します。



PCC・45周年記念例会委員長
森田美都子

Will The Circle Be Unbroken

「私たちワイズのこの絆は永遠に続きます」 Hand in Hand

この地上に生まれた最初の人類は地球の大自然と向かい合い地球の鼓動を感じながら生きてきました。私たちは常に大自然のなかに生かされています。地球を取り巻く様々な環境と向き合い共生きています。同時に、人と人との関わり合いのなかで生きていることを忘れてはなりません。HAND IN HAND とは、がっしりと手と手をつなぎ合わせ大きな繋がりを作っていくことです。ワイズ活動を通し、人と自然環境との関係に目を向けそして人と人との友情の輪を大切に、奉仕活動を進めていこうと考えています。私たちのこの絆は永遠に続きます。この思いを持って今期各クラブの自主的な地域奉仕・環境に関する活動に対して西日本区として支援することを基本としていきます。

区全体へのお願いとしては、今期末だ脅威となっているマラリア撲滅のための募金活動に各クラブのご協力をお願いしたいと思います。この一年パレスのメンバーとして恥じることはないよう主任職を務めようと思います。



西日本区地域奉仕・環境主任
川上孝司

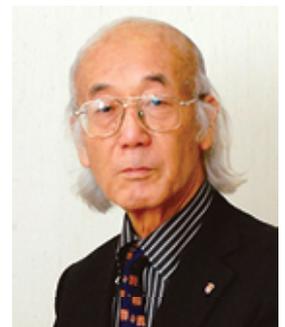
『楽しく元気で』

43 期も半分近くになった頃『小櫻さん、次々期の Y サ・ユース主査受けてもらえませんか?』と小西会長から話し掛けられた。『もっと若くて優秀なメンバーおるやろ・・・!』と言ったが彼もイロイロ事情を話して来たから『まっ、再来年やから生きてたらさせてもらうわ』と言ってしまった。丁度その期の部長は私がパレスの会長の時に一緒に京都クラブの会長していた高田敏尚君だし親クラブでもあるから個人的にもクラブ的にも協力せねば・・・と思うようになっていました。しかし、それから 1 年ほど経った '14 年の 11 月 24 日私の身に飛んでもない事が起きてしまいました。

ふと気がつくとう救急車の中、アレここは? 何で・・・『ああ気が付かれましたか、ご主人バイクで車とぶつかって気い失ってられましたんですが』

左小指開放骨折全治 3 ヶ月の見込と言うことでしたが骨髄炎や骨の移植をしたり又別の病(膀胱癌)が見つかったりで半年以上も皆さんにご迷惑掛けてしまいました。何とか命拾いはさせて頂きましたが要らんことは言わない方がいいと熱く感じました。

Y サ・ユース主査の仕事も今までの経験とパレスの皆さんのご支援を得て Y も Y もそして、も 1 つの Y も楽しく元気で盛り上げて行きたいと思えます。ご支援よろしくお願い致します。



京都部 Y サ・ユース事業主査
小櫻武彦

東日本区大会に参加して

日付 2015 年 6 月 6 日・7 日

会場 厚木市民文化会館・レンブラントホテル

平野雅幸

6 月 6 日、7 日と東日本区大会に為国、森田、人見、平野の 4 名で参加してまいりました。

一日目の式典は厚木市文化会館で。今回は市と共催ということもあり、ロボットと市職員の方(かな?)が舞台上で健康推進の体操などをされていました。会場では東京グリーンの青木会長からも大勢の方にアジア大会登録のお願いをしていただきました。

晩餐会はレンブラントホテルにて行われ、テーブルを回ってアジア大会のお願いと壇上でアピールをさせていただきました。フェロウシップアワーでは熱海クラブさんにお時間を作って

ただき、親睦のひと時を過ごすことが出来ました。

今期、富士山部の部会に出席させてもらったこともあり、少しづつお知り合いの方が出来てきましたので参加する楽しさが芽生えてきたように思います。

今回アジア大会のアピールという目的もありましたが、東日本区の田中理事の交代式を見る事が出来て良かったです。40+1 記念例会で交流事業主任として大変お世話になった方です。(この時の交流委員長は平野でした。)

田中博之東日本区理事、一年間お疲れ様でした!

1. 幼児オープンプログラム

幼児のためのアウトドアクラブを1日体験できるプログラムです。小さな子供でも安心して遊べる小川に出かけ、ひんやり冷たい川につかって、水遊びをします。アウトドアクラブに所属している方も、お友達やごきょうだいを誘って、ぜひご参加ください。

- 日時：7月12日(日) 午前9時集合、午後4時解散
- 活動場所：京都 YMCA リトリートセンター
- 集合・解散場所：京都駅八条口東改札口(祭時計前)
- 対象：幼児年少～年長(平成21年4月2日生～平成24年4月1日生)
- 定員：30名(申込先着順、最少催行人数6名)
- 参加費：4,200円(お友達やごきょうだいと一緒に申込みの場合、お一人3,900円)
- お申込み：お電話にてお申込みください。(TEL) 075-231-4388

2. サマーキャンプ・夏期集中プログラム受付開始

京都 YMCA では、今年も夏休み中の子ども達のためのサマーキャンプとスイミング・体操の夏期集中プログラムを実施いたします。下記よりお申し込みください。

- 夏期集中プログラム (TEL) 075-255-4709
- サマーキャンプ (TEL) 075-231-4388
- (Web) <https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index>

3. リフレッシュファミリーキャンプ

東日本大震災復興支援のプログラムとして福島県在住のお子さんのおられるご家族を対象に「第2回 リフレッシュファミリーキャンプ」を実施します。

- 日時：7月21日(火)～24日(金)
- 宿泊場所：京都 YMCA リトリートセンター
- 活動内容：京都市・宇治市の観光、リトリートセンター内の散策

行事予定



- 1日(水) 役員会
- 4日(土) キックオフ研修会
- 5日(日) サバエ開設ワーク
- 8日(水) 第一例会(定時総会)
- 31日(金) 第二例会(アジア大会)

Happy Birthday

3日 林 利治	19日 山本一博
8日 堀 靖之	21日 岡田浩樹
9日 瀬戸伊佐雄	26日 宇野由香子
18日 金村孝一	27日 平井千香子

Happy Anniversary

3日 小林千春・千晴夫妻
14日 笹山直世・友香夫妻
23日 山本一博・智子夫妻

役員会議事録

- 第1号議案 退会者の件 (EMC) 【承認】
- 第2号議案 維持会員の件 (EMC) 【承認】
- 第3号議案 委員会配属の件 (会長) 【承認】
- 第4号議案 定時総会議案の件 (会長) 【承認】
- 第5号議案 8月第2例会の件 (ドライバー) 【承認】
- 第6号議案 9月第1例会の件 (ドライバー) 【承認】
- 第7号議案 和敬学園地藏盆の件 (CS) 【承認】
- 第8号議案 IBC, DBC 交流会・アジア大会打ち上げの件 (交流) 【承認】

パレスクラブ最優秀ワイズメンズ賞を受賞して



まずは、数多くのメンバーの中から選出頂いた平野会長にお礼申し上げます。今回、周囲の強い協力者の下で受賞できた事を大変嬉しく思っております。特にアジア大会プログラム副委員長として、初期には安達委員長と吉岡副委員長、中期からは参加を快諾頂いた各委員を始めとする多くのメンバーの協力を頂く事が出来ました。パレスが一丸となってアジア大会の成功を得たい。引き続き、より強い協力をお願い申し上げます。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三條本館
京都市中京区三條通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2015
8

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2015.8.1 発行
第 45 巻第 2 号 通巻 518 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間
Youth
Activities

聖句

自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとしてささげなさい。
これこそあなた方のなすべき礼拝です。

ローマの信徒への手紙第 12 章 1 節

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主演」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人



第 26 回アジア地域大会の 実行委員長を拝命して

アジア地域大会実行委員長 森田美都子

“Start Future Now” “おこしやす 京都!” 登録目標は 900 ~ 1,000 名!”
およそ一年半にわたりグリーン法被にオレンジ横断垂れ幕をバックに何十クラブを我がクラブメンバーはこのフレーズを持ってアピールして回ったでしょうか。遠くはマニラ、インド、台湾と東西日本区、アジア区をくまなく駆け巡りました。

2015 年 7 月 31 日 ~ 8 月 2 日にかけての渾身の第 26 回京都アジア地域大会は大きく予測を上回る素晴らしい評価を満身に浴びて無事全てを終了いたしました。約二年前の引継ぎ役員会後、今は失き? 「九里九馬」の二階で旧役員達に囲まれ実行委員長を誰かが “Yes” と云わなければ事が始まらない旨の追及。一階には新役員達が聞き耳を立てている状況の中で二年後なんて私は存在しているかどうかの想像も及ばずアルコールの勢いも手伝って「わかった・・・」と小さく。途端に現小林会長が「やったー、うけたよー」と階下へ叫んで降りた声は今なお鮮明に残っている記憶。これが事の始まりで私にとってそれからの二年間は脳裏の片隅からこのアジア地域大会の文字が(小さな心臓です)片時も拭い去れた日々はありませんでした。この大会は実行委員長選抜からして意表突きのスタート。ホストはオーバーザクラブで垣根を取っ払って全西日本区。要を司る委員長は各クラブの中で次代を担う若手を輩出依頼。

「パレスが手をあげたんやから独自でがんばれよ」の冷やかな様々な声と闘いながら HCC 委員会が立ち上がりました。なかなか火が点かなかった自クラブメンバーに対しパレスホストコンベンションコミッティー “PCC 委員会” なるものを立ち上げるのもスローペース。原因は PCC 委員長に裁量のなさにあるとわかっていただけに非常に苦しく谷口、安田副委員長にさじ加減任せで大きく助けてもらいの経過でした。

遅延として進まない基調講演題目、演者が大会主題を彷彿とする宇宙飛行士の毛利さんに決定したあたりからあちこちに散々していた点と点が一本のライン化となり強いモチベーションを感じながら年明けでの早期登録開始。三月末締め切りには 722 名の快挙。しかしその後からの伸びに悪戦苦闘をした現実には皆さんの記憶にも新しい事実。東日本区大会では恥も外聞もなくクラブ会長へのアタック。その時点で 115 名であった数も最終 159 名の登録を記すうれしい結果。西日本区大会での平野元会長をはじめとする 44 期役員必死の呼びかけは感動もの。その場で登録するワイズメンが何人もいらっしやる奇跡は忘れられない経験でした。

大会最終日の HCCC としての私が謝辞挨拶でバックに控えているところへ為国事務局長から驚きの登録数が耳打ちされ最終 914 名の参加者の報告で壇上に立ちました。エドワードアジア会長から “Good job!” “Big job!” と讃えられたこともお伝えしておきます。「森田美都子をステージで号泣させよう」と周囲がもくろんでいた最後の挨拶は、実はぐっと泣けるのをこらえて必死でした。一言一句を心の中で絞り出すかのごとく皆さんへの感激と感謝の気持ちで満タン状態の心底からの御礼スピーチでした。

大会全般の各委員会の流れ、そしてそれら全ての動きを前面ではなく裏方で徹してくださった PCC、パレスクラブメンバー全員の協力体制。誰もが大会成功を目指して取り組んだ真剣なまなざし、機敏な神経遣いが痛ほど伝わる三日間でした。この大会はパレスクラブに今期小林丸から安達丸へと次の世代に期待されるリーダーに繋がる団結力を確実に生み出したと強く信じています。

歴史に残る第 26 回アジア地域大会 in 京都。この稀なるチャンスを与えられ精一杯頑張った我々全員に Big applause!! 大きな拍手!! 本当にありがとうございました。

例会出席			ニコニコ/ファンD/BFポイント
在籍クラブ会員数 63名	7月第1例会出席 45名	7月第2例会出席 51名	ニコニコ7月第1例会 13,000円
担当主事数 1名	内、メンバー 45名	内、メンバー 50名	ニコニコ7月第2例会 0円
パレス功労会員数 2名	メネット 0名	メネット 1名	累計 13,000円
パレス維持会員数 3名	コメット 0名	コメット 0名	ファンD収益 0円
	ゲスト 0名	ゲスト 0名	累計 0円
	ビジター 0名	ビジター 0名	BF切手 OPT
	スピーカー 0名	スピーカー 0名	BF現金 OPT
年間 MU 総数 0名			累計 OPT
年間出席者数 53名			
年間出席率 91%			

<http://kyoto-palace.com>



第45期最初的小林会長の挨拶



西日本区のお役に立って下さい!



各事業計画は皆さん聴き入っていました

ついに最後の審判の日になりました。定時総会です。まあもう引き継ぎ例会の場で、会長のバッジは外しているのですが、今日が終わらない限りは枕を高くして眠ることが出来ません。しかも会場がホテルの都合でちょっと高級な感じのする部屋になっており、よけいにプレッシャーを与えてくれます。

まずは定時総会に先立ち小林会長の挨拶。ここは安心して見てられました。部屋とのバランスでしょうか、それとも45期への御祝でしょうか。いつもより食事が豪勢な気がします。そんな最後の晩餐をいただいて、44期の事業報告、会計報告へ。一部の表記の問題の指摘を受けましたが、無事承認していただくことが出来ました。44期の皆様の御働きに感謝いたします。

続いて45期の会長方針、プロジェクターを使って「社会運動はどうやって起こすか」という映像が流されました。笑える映像でしたが、小林会長曰く、僕が先頭になって踊ります。だから皆さんも一緒に踊りましょうというものでした。会長主題『あなたが主役』ということと合わせて考えると、お客さんが主役になることはありませんし積極的にクラブへの関与をし、皆で主役の座を狙いに行くような一年にしたいものです。

45期は選択と集中ということで年間の事業の見直しと整理も行われました。メンバーへの負担は軽減されたかと思えます。これによりなお一層参加しやすくなったかと思えます。見る阿呆から踊る阿呆(失礼)への進化を遂げる一年にしましょう。



役員、HCC委員長の皆様と記念撮影



台中エバグリーン会の梁直前会長と森田実行委員長



一日フェローシップアワーで最後まで残った方々と記念撮影

気温が37度を超える暑い中、アジア大会が開催されました。

大会のスタートとなる式典は、アジアエリアの6区をスクリーン上で周り、最後に、開催地である京都に降り立つ、というオープニング映像で幕を開けました。クリスチャンパナー、アジア地域フラッグ、聖書、ギャベル、そして各区フラッグが光の道を通って入場し、壇上に全員が揃ったところで、オリバー PAP により、ユニークな形でキャンドルが点灯されました。その後、開会挨拶、京都市長等からの祝辞などを経て、式典終盤、国際会長およびアジア会長就任式は、スケジュールより20分ほど遅れましたが、予め考慮していた事もあって無事に収まり、司会をして頂いた東日本区直前理事の田中博之ワイズと共に、ホッと胸を撫で下ろしました。

続いて、基調講演は、毛利衛氏による「宇宙からの贈り物」というテーマでした。講演は、日本語で行われましたが、最新の翻訳システムのおかげで海外の方にも理解して頂き、また多くの質問が出たことから、大成功でした。

この日の晩餐会は、千賀ワイズ司会の IPAP ナイトでした。大野嘉宏ワイズ提供の舞妓・芸妓に、会場は大きな盛り上がりを見せ、琴の演奏とともに、日本の美を堪能できました。両司会者さんには滞りなく進めて頂き改めて感謝いたします。

大会プログラムは、1年以上前から準備したにも関わらず、内容が全て確定したのは3日前と、PCCとプログラム委員会メンバーとしては、直前まで大変な1年であったと思います。ご協力ありがとうございました。



おそろいのネクタイで大喜び。



会場での響き具合や聞こえ具合を確認中。



司会の千賀ワイズとキューだしの宇野ワイズ。



満面の笑みを浮かべる前川ワイズとそれをチェックする大森プログラム副委員長。



礼拝の献金を集計する、井上会計、笹山会計。



二日目の晩餐会。ユースコンボケーションに付添の田中ワイズが合流。



二日目終了、広報委員会の皆様と記念撮影。夜食も昼の弁当の残りでご我慢で頑張っておられました。



会場でとっさの記念撮影、写ってない方ごめんなさい。



DBC 締結式。いつまでもこの笑顔の交流を続けましょう。



切り出した竹を洗っています。



ウェスティンみやこにてミーティング。(7/4)



PCC最後の委員会、YMCAにて。皆まなざしが真剣です。(7/14)



プロジェクターを使いメンバーに説明する安達委員長。



竹もだんだん仕上がってきました。色が変わらないことを祈る。(7/26)



竹の通り抜けを設置。とても重いです。(7/30)



大会参加者に配布するバッグに、資料を入れています。見よ！この手の動き。



写真攻めにあっていました。



仕事しているつもりだけれど、親指たててます。



みんなが座ってないのに座るわけにはいかないと。安達委員長大会期間中は、ほぼこの姿勢でした。



翻訳システム席で、困り顔の小林会長。



流暢な身振り手振りを披露する高岡交流委員長。



熱海クラブのメンバーにスカーフを披露する森田実行委員長。



エクスカッションのお弁当を食べてほっと一息。



残りわずかになり、少し余裕が出てきました。



小林会長のキリッとした挨拶

45期の記念すべき最初の行事であるキックオフ研修会。四条河原町にある東華菜館のビアガーデンということで楽しみにしていましたが、当日はあいにくの大雨。個室での開催となりました。

受付では、45期の会計、井上均ワイズと安田ワイズが

集金をされていて、45期が始まったことを改めて実感。私ももう会計しなくていいんです。いや～参加するだけって気楽で楽しいですね！

林副会長のなごやかな司会で始まり、まずは小林会長の挨拶。今日のキックオフ研修会はアジア大会決起集会。アジア大会まで一か月をきったこと、ホストクラブとして一丸となってアジア大会を成功に導こう、との気合の入った挨拶で、メンバーも

アジア大会に向けて気分が高まりました。

その後は、PCCの各班長をはじめ、出席者ほぼ全員がアジア大会に向けてスピーチを行い、かなり盛り上がりました。みんなで一つのことをやるには、こういう時間も必要ですね。

出席者全員が見渡せ、マイクなしでも声が聞き取れる、ちょうどいい大きさの個室で開催できたことでとてもいい決起集会になり、幸先のいいスタートとなりました。45期、期待しています！



新納さんが喋ると皆んな笑顔



アジア大会に向けて頑張ろうー！

サバエ開設ワーク



みんな汗だくで作業しています



植樹!大きく育てて欲しいですね

今回、サバエワークの原稿を書きます、本間です！勝手ながら、私ごとと感じたことしか書きませんが、よろしくをお願いします。7月5日、サバエのキャンプ場でワークしてきました。今回は、私ごとですが、パレスクラブに入会しまして日頃、奥様より、何の集まりやねん？アジア大会？例会？委員会？竹きり？竹洗い？なんじゃそれ？と応援されながら、一緒に行ける行事がなかったので、いい機会であり、初めて家族で参加させていただきました。わたくしも前回、リトセンの夜桜フェスタを当日ドタキャンしたので、初めてYMCAの教育施設キャンプ場にいかしてもらいましたが…いいとこです…ね。ホームページでは、もう少し綺麗な感じがしましたが…

それはさておき、サバエワーク、朝からたくさんの方が来て、

すげえなと元気やなと正直感じました、パレスからは数十名の参加で、他クラブに負けず劣らずみんな元気やなと（すいません、誰がいたのか、把握できませんでした、人見ワイズは、確認しました！カメラ持ってたので）。

場所は、琵琶湖の横で京都からもそんな遠くもないいいな、と思いキャンプ場に到着しましたが…マジでこれやるの？キャンピング内大清掃、草刈りとまあ、大変！

大自然の力恐るべし!!! みんなで3時間ほど、作業分担してなんとかちょっと綺麗になり、ホームページの写真に近づいたかなと…それはそれで、マンパワーもすごいと！

今回のことで、学んだこと、1. 仕事はためない。2. しんどいことほど、楽しませる企画力があること。3. 子供は、勝手に遊んで育つ。4. やることにキチンと目的があること。

最後になりましたが、平野ワイズ、うちの娘に綿菓子美味しいと教えていただき、ありがとうございました。現場からは、以上です。



メネットコメントも参加してくれました！

マニラダウンタウンクラブ65周年記念例会

2015年7月11日に、マニラダウンタウンワイズメンズクラブ65周年記念例会がフィリピンマニラのTHE MANILA HOTELで開催され、小林千春会長、高岡昇交流事業委員長、林利治ワイズと私、大野バージニアの4名が出席しました。

会場ではジョン・リム元会長が私達のところに挨拶に来てくださいましたし、クラブのメンバーの方々が私達の宿泊や送迎等の手配一切をしてくださるなど、厚くもてないただきました。

記念例会は、ゲストに生花の首飾りをかけたり、クラブが設立してからの65年という年月を当時の音楽をBGMにしてダンスとともに振り返ったり、と音楽やダンスが好きなフィリピンならではの明るく楽しいセレモニーでした。また小林会長が流暢な英語でスピーチをされましたが、2015年7月31日から8月2日にかけてウエスティン都ホテル京都で開かれるアジア大会の広報に一役も二役も買ったのではないのでしょうか。

日本出発当日は朝8時に関西空港に集合し、約4時間のフラ

イトの後、例会に参加して、翌日の正午にはマニラ空港を後にするというハードスケジュールでしたが、はじめの乾杯がなく料理もコースメニューの中から自分のタイミングで食べたいものを頼むというフィリピンスタイルの例会を経験し、フィリピンのメンバーだけでなく台湾のメンバーとも交流を図り、実りの多い例会でした。



はい到着！



最後に乾杯！

1. ICCPJ (International Camp Counselor Program Japan) のユースリーダー受け入れ

京都 YMCA では ICCPJ (インターナショナルキャンプカウンセラープログラム) として台湾の台中 YMCA から夏のキャンプに1か月間ユースリーダーを受け入れて学びと、交流をしていただいています。今年で10年目となり、これまでに多くの若者が日本の文化やリーダー、会員の皆さんと触れ合って豊かな経験をして帰国されています。

彼らは主にサバエキャンプ場でのキャンプリーターとしてお働きいただきますが、ミーティングや日帰りのキャンプなどで京都市内で過ごすことも数日あります。この時にホテルではなく是非にホームステイも体験させてあげたいのです。3名を受け入れますのでスケジュールはそれぞれ違います。下記の期間で1泊ないし2泊のホームステイを受け入れてくださるご家庭を是非に求めます。(キャンプの準備などをしていきますので、ホームステイで観光案内などをさせていただく必要はありません) 受け入れていただく人数は1名です。

小さな国際交流として日本の文化に触れて日本を理解していただく良いチャンスです。どうかよろしく願いいたします。

京都YMCAサマーキャンプ事務局 (TEL. 075-231-4388 中村又は亀山、關) までご連絡ください。

期 間 : 7月17日(金)~8月16日(日)

2. 厦門ワークキャンプ (交流プログラム指導者派遣)

台中 YMCA が毎年中国・厦門市で厦門 YMCA と一緒に行っている国際キャンプに、今年から京都、仁川の YMCA も指導者として参加します。京都 YMCA からは、職員1名と元職員1名、国際ボランティア3名が参加します。

日 時 : 8月8日(土)~8月17日(月)

派 遣 先 : 中国・厦門市

3. がん患者さんの会

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日 時 : 8月15日(土) 午後7時~9時

場 所 : 京都 YMCA308 号室

参 加 費 : お一人 300 円 (お茶代等)

申し込み : (TEL) 075-231-4388 (E-mail) vb@kyotoymca.or.jp

4. 子ども向けボランティア講習会

ボランティアビューロー専門委員会では、野外や体育に通っている子供たちを対象に視覚障がい者介助講習会を実施します。子どもたちに楽しくボランティアについて学んでもらう講習会です。

日 時 : 8月24日(月) 午前10時~11時30分

宿泊場所 : 京都 YMCA マナホール

参 加 費 : 300 円 (当日回収いたします。)

申し込み : (TEL) 075-231-4388

行事予定

8月

1日(土)~2日(日) 第一例会(振替例会・アジア大会)

5日(水) 役員会

21日(金) 和敬学園地蔵盆

26日(水) 第二例会

Happy Birthday

1日 高岡 昇	14日 杉本泰造
8日 千賀 修	15日 笹山直世
9日 安原弘治	17日 山本好一
14日 大森夏彦	29日 山岸弘侍
14日 隠塚 功	

Happy Anniversary

8日 千賀 修・由紀夫妻

役員会議事録

第1号議案 慶弔金支出の件(1)【承認】

第2号議案 慶弔金支出の件(2)【承認】

第3号議案 第1回ファンドゴルフ大会開催の件【承認】

第4号議案 ファンド米試食会の件【承認】

第5号議案 札幌クラブ60周年記念例会訪問の件【承認】

第6号議案 EMC 懇親説明会開催の件【承認】

第7号議案 9月第2例会(月見例会)の件【承認】

YESゴールドアワード(個人表彰)受賞の 為国ワイズから一言!



新クラブを設立したり、会員を支援するためには資金が必要となります。国際では、そのためにワイズ拡張支援(Y's Extension Support)として「YES 献金」があり、献金の2/3は、集められたエリアで使われるようになっています。私は、西日本区 EMC 事業主任として活動する機会を与えていただきましたので、その感謝の気持ちとして献金いたしました。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2015
9

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2015.9.1 発行
第 45 巻第 3 号 通巻 519 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間

Menette

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! ぎっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

聖句

悔い改めるひとりの罪人については、
悔い改める必要のない 99 人の正しい人についてよりも大きな喜びが天にある。
ルカによる福音書第 15 章 7 節



第 26 回アジア地域大会を終えて

第 19 代西日本区理事 遠藤 通寛

第 26 回アジア地域大会は AYC の 48 名の皆さんを含めると 962 名の参加をいただきました。思い起こせば 2014 年 5 月 16 日の第 1 回実行委員会から大会終了日までの長きに渡り、京都パレスクラブを中心に実行委員会は活動してまいりました。森田美都子実行委員長、為國光俊事務局長のリーダーシップのもと京都部の各クラブから選出された委員長、各委員会の皆さまの大変なお働きにより盛会に大会を終えることが出来ました。東西日本区から駆けつけていただいたマーシャルの皆様にも大変お世話になりました。このような素晴らしい大会を皆様と共に体験できたことを誇りに思います。

京都パレスクラブのメンバーは、私が 2000 推進チームに所属していた折、例会のあり方の DVD 作成のために例会に参加させていただいたときと大きく変わっています。ロースターの 7 ページにわたるメンバーの生年月日を見てみましょう。大変みずみずしいクラブに変貌しています。多くのメンバーはこのような大会を経験していないと思います。岡野泰和直前アジア会長の主題は、大会のテーマ "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」となりました。このテーマはまさに京都パレスクラブ、京都の各クラブの皆様のために用意されたのではないのでしょうか。京都パレスクラブの 8 月例会に参加させていただいた折に、皆様のホッとした表情と共に大会を運営された自信のようなものを感じました。このクラブから沢山のリーダーが輩出されることでしょう。

今まさに未来が始まっています! 感謝を込めて

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 63 名	8月第1例会出席 55 名	8月第2例会出席 49 名	ニコニコ8月第1例会	0円
担当主事数 1 名	内、メンバー 50 名	内、メンバー 47 名	ニコニコ8月第2例会	24,000円
パレス功労会員数 2 名	メネット 3 名	メネット 0 名	累計	37,000円
パレス維持会員数 3 名	コメット 2 名	コメット 0 名	ファンド収益	37,080円
	ゲスト 0 名	ゲスト 0 名	累計	37,080円
	ビジター 0 名	ビジター 1 名	BF切手	OPT
	スピーカー 0 名	スピーカー 1 名	BF現金	OPT
月間 MU 総数 0 名			累計	OPT
月間出席者数 54 名				
月間出席率 93%				

<http://kyoto-palace.com>

8月第一例会 (第1,062回、第26回アジア地域大会)

日付 2015年7月31日～8月2日
会場 ウェスティン都 ホテル京都

宇野由香子



晩餐会の始まり



ダンス!ダンス!ダンス!!



大会大成功!!

アジア大会二日目は、早天礼拝で幕を開けました。昨日の大会一日目である程度要領もわかってきましたので、進行班・接遇班も余裕の対応…のはずが突然の登壇者変更、時間オーバーのオンパレードで早くも波乱の様相。どんどん足りなくなる時間。あれ…?なんだか胃が痛い。

ミーティングを終えてロビーに行ってみると、エクスカーションに出発する皆様に遭遇。どなたも楽しそうに京都観光に出かけて行かれます。参加される方々の楽しそうな笑顔を見て気持ちが引き締まります。

夕方からの晩餐会は、大野ワイズが手配されたバンドメンバーによる演奏でゲストの方々をお迎えしました。シャオアジア APE の乾杯で始まり、ユースの皆さんの若々しいパフォーマンスで会場が一体となり、アジア文化ナイトでは東

日本区の獅子舞や台湾区の歌と踊り、西日本区の歌とテンポよく流れ、APボールに繋がっていきました。ダンスタイムが始まると、皆さん待ちきれない様子でどんどんダンスフロアへ集まり、素晴らしいバンドの演奏に合わせダンス!ダンス!ダンス!!暑い京都の夜に負けない熱い晩餐会になりました。

三日目のユースによる聖日礼拝、そして我がパレスクラブと札幌クラブの DBC 締結式、IBC 締結式を経て、いよいよアジア大会ファイナルへ…もう時間のことは何も申しません。大会に参加されたすべての皆様楽しんで頂けたアジア大会になったのではないのでしょうか。森田実行委員長の最後の挨拶で涙が見られたことでパレスが、京都が一丸となったアジア大会でした!皆様お疲れ様でした!

8月第二例会 (第1,063回、通常例会)

日付 2015年8月26日
会場 京都ライイトンホテル

田中一馬



アジア大会終わりの発目の気合いの挨拶



ゲストスピーカー 聖護院八ッ橋 鈴鹿様



遠藤西日本区理事に献金贈呈

アジア大会が無事終了し、約3週間半ぶりに顔を合わせる例会であった。それまで大会モード一色でやけにアドレナリンの分泌が多かったメンバーの雰囲気も普段の落ち着きを取り戻し、メンバー同士のコミュニケーションも大会前より笑顔の多さを感じられた。冒頭の小林会長のあいさつも「今日から小林期の始まりみたいな気がする」という本音も聞かれ、それまでのプレッシャーの大きさとようやくそこから解放された安堵感を改めて感じた。ただ、会長は「今後この経験をきちんと活かしていけるかどうかが大変である」とも述べられており、この大会の体験を経てクラブがより良い方向へ進んで行けるようにさらに努力していく必要があることを改めて感じた。

ゲストは遠藤西日本区理事がお越しになり大会のお礼を述べていただいた。大阪からわざわざお越しいただき、ニコニコまでしていただき本当に感謝です。

ゲストスピーカーには、(株)聖護院八ッ橋総本店の鈴鹿

加奈子さまにお越しいただき「伝統に寄り添い継承される物づくり」というタイトルでご講演いただいた。

八ッ橋というと餡子を包んだ三角のやつを思い浮かべるが、実はそれは生八ッ橋で、八ッ橋は正確には焼き菓子であるというお話から始まり、八ッ橋の歴史、企業理念、販売戦略等、経営者である我々にとって非常に興味深い内容の講演であった。300年も続いている老舗企業でも、時代に合わせてすべきことを当たり前きちんとされていることを感じ、新ブランドの立ち上げやパッケージに対する気配りまで、決して300年の歴史にあぐらをかかないその姿勢は本当に参考になった。これは日本でもトップクラスのメンバー数や活動量を有するパレスクラブがそれにあぐらをかかず、果敢にアジア大会のホストにチャレンジしたことにも共通することと改めて感じ、非常に実り多い例会であった。

“和敬学園地蔵盆”のお手伝いをさせて頂く事が出来ました。学園の皆さまには一様に楽しんで頂けたのではないかと思います。

今年も例年通りの“かき氷”と“タコ焼き”を提供する事となり、当日のCS委員会は、15時に学園集合し、準備に取り掛かりました。小西ワイズ・人見ワイズ等々、経験値の高いメンバーさんがおられたので準備もスムーズに行き、藤松書記からの提案で、具材は全てカット済の物を調達して頂きました。お陰様で、思っていたより段取り良くスタートする事が出来ました。

かき氷は、今年も安田ワイズより業務用のかき氷機を貸して頂く事が出来ましたので、雪の様なフワフワかき氷を提供する事が出来ました。

タコ焼きの方は、福井ワイズ・本間ワイズ等の料理人プロ集団



笹山委員長のタコ焼きチェック



新旧会長対決！

もいたお陰で芸術作品の様なタコ焼きを提供する事が出来ました。

今年の和敬学園地蔵盆には合計15名の方に参加協力と、岡見ワイズからスイカのプレゼントを頂く事が出来ました。皆さん色々ある中から時間を割いて来ていただいた事かと思えます。皆様、本当に有難うございました。今後もCS活動へのご協力宜しくお願い致します。学園の子供達は人なつっこい子達ばかりで、私自身も元気を頂く事が出来た楽しい楽しい地蔵盆でした。



準備が整いさあ焼くぞ！

AYC 報告 2015AYC 京都を振り返って

日付 2015年7月29日～8月2日
会場 あうる京北、他

2013-2015 直前アジア地域ユース代表 沖 麻実



ユースコミッティー

アジア地域ユース代表を務めたこの2年間は、私にとって生涯忘れることのできないとても濃い時間でした。ユースコンペケーションを通じて得た、多くの貴重な学びと体験、かけがえのない世界の仲間たちとの出逢いは、私を大きく成長させてくれました。

今回のAYC開催にあたり、AYC委員会の皆さま、またユースコミッティーたちと、力を合わせ、共に支え合いながら、約1年に渡り企画を進めてきました。直接顔を合わせての打合せが難しい状況下で、不安な時期もありましたが、こうして無事に終わることができ、今は安堵と感謝の気持ちでいっぱいです。AYC委員会の皆さまの親身な対応ときめ細かいサポート、ユースコミッティーの素晴らしいリーダーシップ、そしてユースの皆さんの積極的な参加姿勢と、団結力があったからこそ、より良い企画にすることが出来たと感じています。

“世界のユースたちと互いのアイデアを共有しながら、クリエイティブなことに一緒に取り組むこと”そして“ユース1人1人が自身のポテンシャルの気付き、色んなことに挑戦したいという気持ちを持つきっかけづくりや、機会を与えること”代表になる際に掲げたこれらの目標を、今後も自分が置かれた場所で追求し続けていきたいという気持ちが、今回のAYCで確信に変わりました。

これまで常に支えてきてくださったワイズメンズクラブの皆さまへは言葉で言い尽くせない程感謝しております。本当にありがとうございました。



Start Future Now!



新AYRと共に

AYC ユースコミッティーサブリーダー 二之方良枝



最終日、礼拝担当の二之方さん



AYCの集大成

今回のAYC2015、京都は私にとって、IYC2014、Chennaiに続く2度目のユースコンペケーションでした。

AYCの本番5日間の中での私の一番の驚きは、「自分の中の変化」です。前回は自分がいかにこのチャンスを楽しむかに必死で、どうやって他の参加者と仲良くなるか、何を話そうか、そんなことを考えてずっとおどおどしていました。しかし今回の

AYCでは、参加者ユースを迎えた瞬間から「Welcome～！」と、自分でも驚くほど誰よりもオープンで楽しんでいる自分がいました。この私の変化は周りにも大きく伝わったようで、期間中、IYRのAfolabiには「Is that really Yoshie that I met in India?!」(本当にインドで会ったあの良枝なの!?)と驚かせるほどでした。誰よりも大きな声で率先して喋り、常にたくさんの人と時間を過ごし笑い合う。そんな当たり前に「私らしくいること」が、今回は自然と出来ていました。

私にとってのAYC2015を一言で表すと、「希望」です。IYCでの経験を通して自分自身が大きく「飛躍」したことを身をもって実感し、今後の自分のさらなる成長に希望を持つことができました。ユースのみんなとの出会いという奇跡と、その奇跡を実現して下さったワイズメンズクラブの皆様へ、心より感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。

1. スマートなおとなのための車いす介助講習会

車いすの方が街で困っている場面に出会ったとき、声をかけ、的確なサポートをすることができたら素敵ですよね。この講習会では、基本的な車いすの構造や介助方法、車いすの方への対応の仕方などを参加者全員に実際に体験をしていただき、介助の基本を学びます。ぜひご参加ください。

日 時 : 9月28日(月) 午後1時~3時
 場 所 : 京都YMCA 三条本館地階マナホール
 定 員 : 30名程度
 参加費 : 300円 ※当日、受付にてお支払いください。
 申し込み : 京都YMCA (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970
 (E-mail) kyoto@ymcajapan.org
 ※お電話・メール・FAXにて「氏名」「ご所属」「ご連絡先電話番号」をお伝えください。

2. 京都YMCA創立125周年記念募金9月末までです

昨年6月より募集を開始しました京都YMCA創立125周年記念募金の締め切りが9月末までとなっています。皆様からご協力いただいた募金が8月20日現在で1473万円となっています。既に多くのワイズメンに個人や会社の名義等でご協力いただいておりますが、まだという方は目標に少しでも近づくようにご協力をお願いします。下記口座へのお振込みでも、受け付けに直接お持ちいただいても結構です。なお、京都YMCAへの寄付は、寄付金控除の対象となります。

振込先 : (京都銀行 本店) 普通口座 721365 京都YMCA(キョウトワイエムシーエー)
 (ゆうちょ銀行) 郵便振替 01030-6-733 京都YMCA ザイ) キョウトワイエムシーエー

3. 第5回AIDS文化フォーラムin京都 プレイベント ワット・コンサートツアー2015

エイズや内戦で親を失ったウガンダの子どもたちによるアフリカン・ゴスペルコンサートです。愛と希望に満ち溢れた歌とダンスを皆さんにお贈りします。ぜひお越しください。

日 時 : 9月29日(火) 午後6時30分~8時(午後6時 開場)
 場 所 : 京都府立府民ホール アルティ
 参加費 : 無料(要申し込み)
 定 員 : 400名(先着順)
 申し込み・お問合せ : (AIDS文化フォーラムin京都 ホームページ) <http://hiv-kyoto.com>

行事予定



- 2日(水) 役員会
- 9日(水) 通常例会
- 12日(土) 第1回ファンドゴルフ大会
- 12日(土) アジア大会足洗い
- 23日(水・祝) 月見例会
- 26日(土) EMC懇親説明会

Happy Birthday

2日 吉岡高幸 22日 古川安雄

Happy Anniversary

15日 新納麻衣子・山根木雅也夫妻
 18日 玉川隆司・厚子夫妻
 22日 山下倫巨・和代夫妻

役員会議事録

- 第1号議案 ポテトファンドの件【承認】
- 第2号議案 10月第一例会の件【承認】
- 第3号議案 10月第二例会の件【承認】

アジア大会を終えて

PCC 委員会副委員長 谷口龍一ワイズ



やっとアジア大会が終わった〜。皆さんお疲れ様でした。いろいろ大変なこともありましたが、終わってしまえば楽しい思い出です。しばらくはアジア大会の話を肴にお酒が飲めそうです。自分自身の仕事としては、この数か月は営業を出来ていなかったのですが、営業をして売り上げを確保しないと干上がってしまいそうです。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace 2015 10

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2015.10.1 発行
第 45 巻第 4 号 通巻 520 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間

BF
EF

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主演」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

聖句

子ども達を来させなさい。私のところに来るのを妨げてはならない。
天の国はこのような者たちのものである。

マタイによる福音書第 19 章 14 節



いつも喜んでいなさい

京都部部長 高田敏尚

いつも喜んでいなさい (Be joyful always)

この言葉を聞いて、「上から目線やなあ」と何人かの人に言われました。自分ではそんなに思っていなかったのですが。この主題の言葉は聖書からとりました。聖書には、イエスの生涯を記した書物と、弟子や信徒(ペテロとパウロですが)が各地の人びとに書き送った手紙からできています。この言葉は、パウロがテサロニケという所にいた人びとに宛てた手紙にあります。いまは「テッサロニキ」と呼ばれていますが、ギリシャ第 2 の都市です。ギリシアはいま経済的にたいへんで、ちょっと前、銀行に預金を引き出しに並んでいるテッサロニキの人たちの写真を新聞でみました。パウロは何度もキリスト教を伝えるために旅行をしています。今のイスラエルからギリシャそしてローマへの旅です。考えてみてください。ギリシャやローマの神さまは序列こそあれたくさんいますね。それが、1人の神を信じるといいますから。この時代にはキリスト教は異端として迫害されていました。そんな時にこういうのです。

私たちも、いつも喜んでいられるわけではありませんね。いや、それどころか苦しいことはいっぱいです。ワイズの活動はどうでしょうか。楽しい所に人は集まってくるといいます。人と話せる、クラブでいろいろなことを任される、一人ではできない奉仕活動ができる…そんなことは楽しいはずですが、楽しい、この楽しさはにぎやかな音楽が流れ、心がうきうきしてくるようです。その楽しさが心の中から愉しいと思える。自分の中でしっかりした信念が確立する、それがワイズダムというものかもしれません。まして、他者に対して奉仕する、知らない人たちから感謝される、そんな奉仕をしている私たちは楽しいはずですが、聖書には私が選んだ主題の「いつも喜んでいなさい」に続けて「絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。」と書かれています。喜び、感謝そのような言葉や行いで溢れる京都部の1年であつたらいいと思っています。

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 62名	9月第1例会出席 42名	9月第2例会出席 43名	ニコニコ9月第1例会	18,000円
担当主事数 1名	内、メンバー 40名	内、メンバー 39名	ニコニコ9月第2例会	15,000円
パレス功労会員数 2名	メネット 0名	メネット 4名	累計	70,000円
パレス維持会員数 3名	コメット 0名	コメット 0名	ファンド収益	34,022円
	ゲスト 1名	ゲスト 0名	累計	71,102円
	ビジター 0名	ビジター 0名	BF切手	OPT
	スピーカー 1名	スピーカー 0名	BF現金	OPT
月間 MU 総数 1名			累計	OPT
月間出席者数 49名				
月間出席率 86%				

<http://kyoto-palace.com>



125周年記念募金の贈呈！



みんなでスピーチ上手になりましょう



お米ファン্ড試食！皆さん購入してね！

小林会長による開会後の挨拶では、札幌クラブ60周年記念例会での報告から、会員増強が重要とのお話へつながり早くも熱気がムンムンです。

その後、パレスクラブの45周年記念事業として、京都YMCAへ募金贈呈（創立125周年記念募金）を行う時間が持たれました。ゲストでご来場、京都YMCAの神崎総主事に、パレスクラブより100万円の募金が贈呈されました。

和やかに食事が進んだあと、いよいよ本日のスピーカーである荒尾千春様（株式会社チェンジアップ代表取締役）に「人を惹きつける話し方」と題してお話をさせていただきます。荒尾様はアナウンサーで、過去に某テレビ局のNG大賞を4年連続受賞したこともある有名人で、宮内庁や官公庁の司会などを行っておられるとのこと。また、スピーチコンサルタントという職業も併せ持たれ、経営者へのスピーチ指導など、様々な分野で活躍しておられます。

会社紹介ひとつとっても、業界のトピックを入れ、お客様からの声を伝えたり、エピソードを入れ意気込みや思いを込めたりすることで、より共感が得られやすく、また聞きやすいスピーチになるとのことでした。

細かい所作として、①最初の動きをゆっくりと②周りを見渡して視線を上げる③胸襟を広げ手の位置や原稿の持ち方に気をつける、など具体例も示していただけました。一同、お話の内容に感激、感動しきりでした。私もこれからのスピーチに是非役立てたいと思います！

その後、古川ワイズのハッピーバースデー、新納ワイズ・山下ワイズのハッピーアニバーサリーが祝われました。本当におめでとうございます！

閉会点鐘後も例会での興奮冷めやらぬワイズメンは、夜の街へと足を運ばせていくのでありました…皆様お疲れ様でした。



小林会長の挨拶でスタートです！



一流ワイズメン格付けチェック



見事一流ワイズメンに輝いたCS委員会

9月23日水曜日、シルバーウィーク最終日にザ・ガーデン岡崎にて月見例会が天候にも恵まれるなか行われました。会場が庭園の一角を借り切った形での場所でしたので庭から見える夜空の月やコオロギやカエルの鳴き声が秋の到来を告げているようでした。

いつもの例会とは違ってお酒あり、レクレーションありの子どもたちのころのお楽しみ会のような趣でワイワイとした雰囲気奈中、普段のワイズメンとは違った一面が見ることができました。

特に各委員会对抗の一流ワイズメン格付けチェックではワイン、ビール、ギターの音色等の違いを判定するゲームでは普段その道の大家(?)と思われるワイズメンでも目隠しほろ酔いの中では意外に正解が出せないようで正解者の自慢と不正解の言い訳があちこちで飛び交って、司会進行の目論見通り楽しいひと時となりました。

最後にこれから食欲の秋でもあります。「ワイズポテト」「ワイズ米」等ワイズメンの食欲を刺激する多くのファンがありますので皆様のご協力を期待しております。

札幌ワイズメンズクラブ創立60周年記念式典

日付 2015年8月29日
会場 ホテルオークラ札幌

谷口龍一

小林会長、高岡交流委員長を筆頭に、総勢12名で札幌クラブ60周年記念式典に参加すべく、北海道の地に降り立ちました。北海道の空気は湿気も少なく気温も低いことから、少し秋の気配を感じました。



小林会長の緊張気味の祝辞

記念式典では元国際会長の藤井寛敏ワイズが「ワイズの未来はある？ない？」と題して記念講演をされました。京都にいとさほど感じませんが、他の地域ではメンバーの減少・高齢化が喫緊の課題のようです。

懇親会では、創立60年の歴史を振り返られるとともに、更なる発展を宣言されました。

北海道各クラブの方と交流したのですが、京都に子供さんが住ま

れている方や京都ウイングクラブのブラザークラブである北見クラブのメンバーがおられたりと、京都と北海道の縁を感じ、また300キロ離れた北見から車で来られ日帰りされると聞き、北海道の大きさを痛感するなど、大変楽しい懇親会でした。

札幌クラブとのDBC締結が両クラブの発展に繋がることを願って北海道を発ちました。



大野さんの熱い思いを込めた乾杯の挨拶



北海道部の皆さんと記念撮影

第1回 ファンドゴルフ大会

日付 2015年9月12日
会場 太閤担カントリークラブ

堀 靖之

雨が続く中、当日は快晴！少し暑いぐらいの天候、コンディションは最高で、メンバー7名ゲスト4名、3組11名で行われました。コンペの一番手は小林会長で始まりました。いきなりのチョコ2発、真剣なのかギャグなのか？最初から笑いが起き楽しいスタートが切れました。コースデビューの間瀬ワイズも



スタート前参加メンバー

前半だけで77打、後半は102打と一人だけ2ラウンドしたかのような成績！優勝はゲストの梅田さんブービーは米増さんと商品はゲストさんがうまいこと持って帰ってもらいま



優勝の梅田さん



最後に記念写真

した。さすがの山下ワイズはベストスコア85打！コース中は鬼軍曹とよばれ本間ワイズに「走れー！」と声が響き渡りまさに訓練！でも商品はありませんでした。懇親会はPCCの打ち上げもあり今回はありませんでしたが、次回、4月30日(土)第2回ファンドゴルフ大会を開催します。みなさまのご参加お待ちしております。

アジア地域大会 アジアユースコンボケーション 打ち上げ

日付 2015年9月12日
会場 アメリカングラフィティズ

安田久理人



森田委員長の涙の挨拶

9月12日(土)、19時よりPCC委員会主催によるアジア大会、アジアユースコンボケーションの打ち上げが行われました。パレスクラブとしてのアジア大会足洗いです。

当日、週末夜という大変忙しい時間帯にもかかわらず、30名以上！ものご参加をいただきました！ドタキャンならぬ「ドタ来る」の方も多数おられました。本当にありがとうございました。

拙い私の司会でしたが、安達 HCC プログラム委員長によるリレートーク方式もありながら、大会中のことを森田実行委員長、小林会長、各パートのみなさんが楽しく思い出話をしていただき、終始和やかなムードで進行することができました。大会開催中のいろいろ写真、動画も一緒に見ることがで



ご機嫌の小林会長

きました(平野ワイズ、本当にありがとうございます)。

そして、いよいよライブスタート！ノリのいい音楽にあわせて楽しく踊ります。私もつられて思わず AWA Dance (阿波踊り)！大変失礼いたしました～…素敵な場所を押さえていただいた千賀ワイズ、ありがとうございました！

最後に、大野ワイズより締めのお言葉をいただきました。お話しの中でもありましたが、パレスクラブが、そして京都のクラブ全体が丸となったアジア大会、アジアユースコンボケーション。これでパレスとしての PCC 委員会も終了となりますが、最後にこうした打ち上げを催すことができ本当に良かったと思います。

末筆ながら、森田実行委員長、谷口副委員長、本当にお疲れ様でした。そしてパレスメンバー一人一人のご尽力に今一度、感謝申し上げます。ありがとうございました！



ダンス ダンス ダンス！

1. 第5回AIDS文化フォーラム「どの部屋行く？」聴きたい話がきっと見つかる

若者／文化／陽性者／医療／教育／セクシャリティーの多様性を理解する等の様々な視点からの講演やワークショップ、展示プログラムを通して、性の多様性を知ることからHIVを理解していくこと、HIV/AIDSが決して他人事ではないことを学びます。

日 時： 10月3日(土) 午後12時30分～午後6時30分
4日(日) 午前10時00分～午後5時30分
場 所： 同志社大学 新町キャンパス 尋真館
主 催： AIDS文化フォーラム in 京都運営委員会／ 共 催： 京都府、京都市
入 場 料： 無料 ※参加自由・事前申し込み不要
お問合せ： AIDS文化フォーラム in 京都事務局 (京都YMCA)
(TEL) 075-231-4388 / (E-mail) information@hiv-kyoto.com

2. 国際協力街頭募金

戦争や紛争の中で飢餓や貧困に苦しめられている人々の救済、アジアやアフリカの青年と女性の社会参加と自立、海外での自然災害の被災者救援のために、毎年国際協力募金を行なっています。

今年も会員・市民ボランティアの方々が協力して、街頭で国際協力を呼びかける募金活動を行ないます。ぜひご協力ください。

日 時： 11月1日(日) 午後1時～午後2時30分
場 所： 三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、など市内約11カ所(予定)
お問合せ： 京都YMCA本部
(TEL) 075-231-4388 / (E-mail) kyoto@ymcajapan.org

3. YMCA祭

日頃の学生の取り組みを発表し、京都YMCAや地域に連なる方々との交流を図ることを目的に毎年実施しています。学生によるステージイベント、模擬店や物品販売を実施し、収益はネパール大震災救援募金に充当させて頂いております。楽しく気軽に参加できるよう準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時： 11月3日(祝) 午前10時～午後3時
場 所： 京都YMCA 三条本館

行事予定

10月

- 7日(水) 役員会
- 14日(水) 第一例会(通常例会)
- 25日(日) じゃがいも販売
- 28日(水) 第二例会(通常例会)

暗中模索の竹林アプローチ製作

間瀬洋一ワイズ



猛暑の中、海外や遠方から来場されるワイズメンに向け、日本らしさ、京都らしさ、又は「涼」をイメージする様な装飾を製作してほしいとブース班が依頼を受けたのが4月の中旬頃でした。

「竹林を連想する様な演出」という提案まではトントン拍子で決まっていたのでそのま

まの勢いで作業に持ち込める、と思ったのが間違いでした。早い段階で竹を切ってしまうと変色したり割れてしまったりと「涼」を演出するという点からおおきく離れてしまうからです。やむ無く切り出し作業は大会の一ヶ月前に設定しました。

生命の危機を感じた竹の調達から休日返上の怒涛の一ヶ月の始まりでした。しかし、完璧な作業場を提供してくれた方、工具を持参してくれた方、毎回のように来てくれた方、差し入れを持って来てくれた方、知恵を出してくれた方、設計をしてくれた方、竹材を提供してくれた方、そういった方々一人一人のフィインプレーのお蔭で完全なる竹林アプローチが出来たのだと心から感謝しております。苦しみも、それ以上の喜びも味わえた貴重な一ヶ月間でした。皆様、ありがとうございます。そして、本当にお疲れ様でした。

Happy Birthday

8日 大野バージニア 21日 岡見 紫
12日 泉 慎平 23日 吉田恵美
14日 平野雅幸 29日 井上 均

Happy Anniversary

5日 田中一馬・依里子夫妻
9日 杉本泰造・笙子夫妻
10日 西川寿一・和子夫妻
11日 林 利治・圭衣子夫妻
28日 松谷紀彦・宏子夫妻

役員会議事録

- 第1号議案 YMCA国際協力街頭募金の件(Yサ)【承認】
- 第2号議案 リトセンオータムフェスタの件(Yサ)【承認】
- 第3号議案 11月第2例会<Yサアワー例会>の件(Yサ)【承認】
- 第4号議案 パレス・タワー・クラブ合同例会開催及びPT設置の件(会長)【承認】
- 第5号議案 クリスマス例会PT設置の件(会長)【承認】
- 第6号議案 退会者の件(EMC)【承認】
- 第7号議案 PCC足洗懇親会補助の件(PCC)【承認】
- 第8号議案 YMCA水害募金の件(会長)【承認】
- 第9号議案 慶弔金支出の件(会長)【承認】



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace 2015 11

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2015.11.1 発行
第 45 巻第 5 号 通巻 521 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間
Public Relations
Wellness

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部长
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

聖句

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。
見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。

コリントの信徒への手紙 2 第 4 章 18 節



DBC 締結への思い

札幌クラブ 会長 宮崎善昭

元東日本区理事渡辺喜代美氏より京都パレスクラブとのDBCの可能性について打診がありました時、私にとって京都パレスクラブは何かと縁のあるあるクラブだと思いました。先ず北海道YMCA帯広ランチ担当の折、本別町(帯広から車で1時間)から林郁夫さんが突然現れて「十勝にワイズメンズクラブを作りませんか」という話になりました。この林さんが京都パレスクラブのメンバーでありパレスクラブでの活動が忘れられず帯広YMCAにパートナーとしてのワイズメンズクラブがあっても当然という考えがであったようでした。1977年に北見クラブが親クラブとなりチャーターすることができましたが、チャーターの時のパレスクラブのいで立ちがなんと白づくめで白のスーツ、白のベルト、白の靴、おまけに白のテングロンハットのユニフォーム姿で驚いたものでした。

もう一つ、1981年～1984年まで京都に出向し京都YMCAに学びながら仕事をしました。今は無き今出川センターで野外活動を担当していましたが、野外活動委員会のメンバーやスキー委員会のメンバーにパレスクラブの方が数名いて様々な世の中の見地から公私ともにアドバイスや指導(社会勉強)をしていただいた思い出があります。

今般DBC締結に際して、パレスクラブは京都のワイズメンズクラブの中では最も活力と行動力のあるクラブであるとお聞きしていましたので、これは近年の札幌クラブにはない大きな力だと考えました。ワイズメンズクラブですからYMCAへの奉仕は当然なのですが、メンバーがクラブの例会や活動を楽しみ且つ、自分自身を高め成長しようとするモチベーションを持っていることが私の目から見るととても新鮮で大きな魅力に感じました。

今、札幌クラブに欠けているものがあるとすれば、正にクラブの活動として人間を高めるための活動をどの様に展開していくかということにあるのではないかと考えています。この意味で京都パレスクラブと共に歩みながらに学んでいくものは大きいと期待をしている次第です。これからもよろしく願いいたします。

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント
在籍クラブ会員数 62名	10月第1例会出席 49名	10月第2例会出席 43名	ニコニコ10月第1例会 10,000円
担当主事数 1名	内、メンバー 47名	内、メンバー 41名	ニコニコ10月第2例会 10,000円
パレス功労会員数 2名	メネット 0名	メネット 0名	累計 90,000円
パレス維持会員数 3名	コメット 0名	コメット 0名	ファンド収益 34,022円
	ゲスト 1名	ゲスト 2名	累計 71,102円
	ビジター 0名	ビジター 0名	Bf切手 OPT
	スピーカー 1名	スピーカー 0名	Bf現金 OPT
月間 MU 総数 1名			累計 OPT
月間出席者数 51名			
月間出席率 89%			

10月第一例会 (第1,066回)

日付 2015年10月14日
会場 京都ブライトンホテル

後藤有志



岡野泰和ワイズのスピーチ



ゲストスピーカー光華女子大准教授の知念葉子様講演



小林会長より知念様へバナー贈呈

10月14日に第一例会がブライトンホテルにおいて行われた。ゲストはアジア地域直前会長の岡野泰和ワイズ、ゲストスピーカーは光華女子大学准教授の知念葉子様をお迎えした。本日は、ポテトファンドや災害への寄付金のお願いなど、チャリティ色の濃い例会となった。しかし、冒頭に小林会長から寄付を断りにくい「前振り」の挨拶があった為か、通常の寄付よりも多くの金額が集まっていたように思う。やはり根回しは大事である。

食後には、ゲストの知念葉子様より「大学教育の現状と課題」というテーマで講演を頂いた。昨今の学生が極端に少なくなった現状、大学同士の競争について、女子大の社会的な在り方、存在意義についての解説があった。その内

容に関して、特に「なかなか勉強する習慣の無い学生に勉強させること」への取り組みは、興味深く勉強になった。このあたりの考え方は、我々の世代の大学時代には全く無かった概念であるように感じた。「教育」というものを一つのサービスとして捉え、良質の社会人として大学から輩出してゆく取り組みにより、他大学との差別化を図るという内容であった。私だけでなく、多くのパレスメンバーには学生のコメントがいる為、身近に感じられる内容だったのではないだろうか。

最後はいつも通りニコニコで活発に手が上がり、パレスらしい、笑いと拍手の多い例会になった。

10月第二例会 (第1,067回、京都部部長公式訪問)

日付 2015年10月28日
会場 京都ブライトンホテル

高山博司



小林会長の委員会をいかに楽しむか！の思いを込めた開会の挨拶。



高田京都部部長の人柄が伝わる素敵な講演



台風18号常総市水害被災者支援募金の贈呈

「京都部部長公式訪問」として高田敏尚京都部部長をお招きし、平成27年10月第二例会が開催されました。また、高田部長と共に、佐古田正美国際・交流主査および小櫻武彦Yサ主査にもお越し頂きました。

高田部長は、スピーチにおいて、「幸福感を計るモノサシ」に言及され、そこから「ワイズメンズクラブのあり方」をお話しされました。高田部長曰く、幸福感を計るモノサシは3つあり、それは「有能感＝知識・技術の獲得」、「生命感＝家族や他者との良好な関係」、「達成感＝活動を通して実感する心」であると。そして、これらは対人関係に軸を置いた社会的ネットワークに参加することで獲得されるものであり、この社会的ネットワークこそがワイズメンズクラブであり、幸福感を得る場所としてワイズメンズクラ

ブがあるべきと話されました。

ワイズメンズクラブがどうあるべきか、また、ワイズメンがそこにどのように参加すべきなのか、高田部長はご自身の考えも含めてお話されたものだと思います。そして、それは私の心にもストンと入るものであり、パレスワイズでの活動の指針にもなりました。今後も多種多様なワイズメンと積極的に交流を図り、様々な知識を見聞し、対人関係を学び、そして活動を通して達成感を実感することで、毎日の生活を充実したものにしようと改めて思うことができた日となりました。5年後、10年後のパレスクラブでの自分を想像して、少しずつですが、頑張っていこうと、そう思える日となりました。

ファンドポテト販売

日付 2015年10月25日
会場 京都中央卸売市場

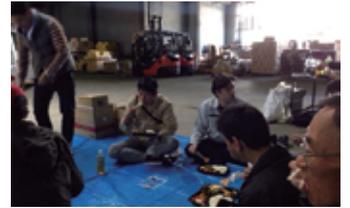
堤 雄次

10月25日、今年もやってきました、ファンド委員会のメインイベント、ポテトに米、かぼちゃエトセトラ販売、今季はファンド委員なので、集合時間に遅刻はご法度、朝7時前から7時40分には楽勝で中央市場に着くよう準備を開始。

ところがドッコイ、〇〇〇排出に予想外に時間を要するロスタイム10分、さて表に出ると思いの外、風が冷たい、こんな時にはパレスのウィンドブレーカーどこや？検索に7分のロスタイム、いざ出発！したはいいが、腹が鳴るなりコンビニへ、卵サンドと珈琲を購入してなことで中央市場に着いたのは8時ちょっと前になりましたが、それでも今までの自己最速時間である。堀委員長の挨拶も済、委員長の指揮のもと配達コースごとにポテト等を積込、各自配達へと2~3人ずつ乗り合



小林会長も頑張ってます



肉体労働後の弁当は美味！

わせ随時出発。

トラックを多数運転手付きで出してくれたA君に感謝、今回は結構スムーズに配達引き取り等が行われ昼前に大口配達を残して皆さん戻ってこられました、最後にB君の所へ多人数で配達無事に終了し、C君の特製弁当を委員長用意のビニールシートで昼食、あ〜茶こぼしたのはD君やっぱり、2個食べてるE君流石でなことでトラブル怪我もなく無事解散、ご協力いただいたメンバーに感謝。AからEはだ〜れだ？



堀委員長の挨拶

を購入してなことで中央市場に着いたのは8時ちょっと前になりましたが、それでも今までの自己最速時間である。堀委員長の挨拶も済、委員長の指揮のもと配達コースごとにポテト等を積込、各自配達へと2~3人ずつ乗り合

EMC 主催懇親説明会

日付 2015年9月26日
会場 京都ガーデンパレス

吉岡幸次



大野ワイズのレクチャー



活動内容を説明

ンズクラブとは何かを理解していただく試みです。食事料金1,500円も各自負担していただき意識を高めていただいております。次第は、挨拶から始まり約10分ほどのパレス年間行事スライドを流しながら説明し、その後食事・歓談、ランチも大変満足のいける内容でした。その後、大野ワイズにレクチャーして頂きました。今回ゲストが1名でしたので機転を利かしていただき、新人メンバーに向けてのパレスの歴史や考え方をお話していただき、新人メンバーに大変意味のあるお話となりました。



聞き入るメンバー

参加の皆さん、お忙しい中のご参加有難うございました。今期入会者目標10名を達成すべく、EMC委員全員が団結して頑張っております！第二回はゲストの出席数、内容もパワーアップして考えておりますので、皆様ご協力お願い致します！

45期 EMC 事業委員会の会員増強の取り組みとして、今期3回の開催を予定しております。

懇親説明会を、9月26日(土)京都ガーデンパレス・カフェレストランブリランテにて第一回目を行いました。出席者は、ゲスト出席予定4名の内3名が仕事の都合で欠席となり、結果クラブメンバー11名、ゲスト1名で開催いたしました。

懇親説明会の趣旨は、気楽にランチをしながら懇親を図り、ワイズメ

アジア大会評価会

日付 2015年10月3日
会場 ホテルモントレ京都

大森夏彦

とうとう、アジア大会も評価される時が来たかと思わせる名称の会合。実行委員会 vs 実働員となるのか、はたまた事務局 vs 各委員長となるのか、荒れそうな会合名に個人的には少し期待をしながら参加して来ました。というのは当然、冗談。



スライド映像・・・思い出しました

会合は事務局主催の慰労会。遠藤西日本区理事の挨拶から始まり、松本西日本区直前理事、田中東日本区直前理事からもお言葉を頂戴し、食事が始まりました。食事中は川上コメント演奏のサクスが流れ、盛り上がってきた処で森田実行委員長から各委員長へ個々にお礼の言葉と champagne が贈られました。

最後には、アジア地域元会長となった岡野ワイズからサプライズで3名の方に記念品の特別ワイン贈呈が有りましたが、気を使って頂いたのか3名共パレスメンバーでした。最初に大野ワイズ、

次に森田ワイズ、最後に爲国ワイズ・・・2番目に森田さんでトリに爲国さんを持ってくるところは、流石、岡野ワイズ。今期のアジア地域会長のエドワードといい、アジア地域会長というのは、最後には酒を渡しておけば良い先をよくご存じで・・・笑。そして、閉会を迎え、パレスクラブは今後もより一層の切磋琢磨を求められることになりました。個人的にも、今回参加させて頂き、良い大会終了を迎えることができたと思います。有難うございました。



森田委員長からのねぎらいです



お酒は何本でも頂きますよw

1. 国際協力街頭募金

戦争や紛争の中で飢餓や貧困に苦しめられている人々の救済、アジアやアフリカの青年と女性の社会参加と自立のための職業教育、海外での自然災害の被災者救援を目的に、毎年国際協力募金を行なっています。今年も会員・市民ボランティアの方々が協力して、街頭で国際協力を呼びかける募金活動を行ないます。参加及び募金にご協力ください。

日 時 : 11月1日(日)午後1時~午後2時30分 (12時三条本館ロビー集合)
場 所 : 三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、など市内約11ヵ所(予定)

2. YMCA祭

京都YMCA国際福祉専門学校生の日頃の取り組みを発表し、京都YMCAや地域に連なる方々との交流を図ることを目的に毎年実施しています。学生によるステージイベント、模擬店や物品販売を実施し、収益は国際協力募金等に充てさせて頂いております。楽しく気軽に参加できるように準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 : 11月3日(祝)午前10時~午後3時 場 所 : 京都YMCA三条本館(国際福祉専門学校)

3. パネルディスカッション「アジアの若者が語る夢と出会い」

グローバル化が進むこの社会の中で、今、夢を持って海を渡る若者は何と格闘し、どんな出会いがあるのでしょうか。パネルディスカッションで、アジアの若者達がそれぞれ思いを語ります。そんな彼らの思いに耳を傾け、国や世代を超えて、あなたも発言してみませんか?お申込み不要、どなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。

日 時 : 11月13日(金)午後7時~9時 場 所 : 京都YMCA地階マナホール
参加費 : 無料(申込不要) 定 員 : 50名

4. 舞鶴YMCA国際協力街頭募金、YMCA祭

舞鶴YMCA国際福祉専門学校でも国際協力街頭募金とYMCA祭を行います。どちらも舞鶴で初めての行事です。YMCA祭では、地元の方との交流の機会として、寄席や占いブース、模擬店など楽しい催しを用意しております。ぜひお越しください。

日 時 : 11月15日(祝) 国際協力街頭募金 : 午後12時30分~/YMCA祭 : 午後1時~4時
場 所 : 舞鶴YMCA国際福祉専門学校 内 容 : YMCA寄席(森乃福郎さん他)

5. YMYW世界合同祈禱週集会

京都YMCAと京都YWCAは、京都YWCAも取り組んでいる児童養護施設退所後の若者の自立支援の問題をテーマに、パネルディスカッション方式で児童養護の現状と課題、若者の自立支援の方法を考えていきます。

日 時 : 11月21日(土)午後6時30分~ 場 所 : 京都YMCA地階マナホール
参加費 : (一般)500円/(学生)300円 軽食付き

6. オータムフェスタ

毎年行われる秋のイベントです。自然豊かなリトリートセンターで、紅葉と秋の味覚を楽しみましょう。ご家族、お友達とぜひご参加ください。

日 時 : 11月22日(日)午前11時~午後3時(受付開始:午前10時30分)
場 所 : 京都YMCAリトリートセンター 参加費 : (大人)2,000円/(小学生)1,000円

7. スキーキャンプ・ウインタープログラム 募集が始まります。

*スキーキャンプ (会友)電話受付 11月 4日(水)午前10時~(TEL)075-231-4388
*ウインタープログラム (会友)電話受付 11月 4日(水)午前10時~(TEL)075-255-4709

行事予定

1日(日) 国際協力街頭募金
1日(日) 振替例会(京都部会)
25日(水) 通常例会



Happy Birthday

14日 人見晃弘 26日 本間忠相

Happy Anniversary

1日 藤松幸一・三佳夫妻 18日 平野雅幸・直美夫妻
3日 小櫻武彦・八重子夫妻 20日 久保田展史・真理夫妻
3日 吉岡高幸・美加夫妻 22日 大森夏彦・由美子夫妻
11日 金井哲郎・真喜夫妻 23日 堤 雄次・良枝夫妻
11日 堀 靖之・香織夫妻 29日 家喜博矢・梓夫妻
17日 小西孝典・和子夫妻 30日 穂塚 功・文香夫妻

役員会議事録

- 第1号議案 バレス・トゥーピークラブ合同例会開催の件(ドライバー)【承認】
- 第2号議案 クリスマス例会の件(ドライバー)【承認】
- 第3号議案 不用品回収ファンドの件(ファンド)【承認】
- 第4号議案 EMC 懇親説明会の件(EMC)【承認】
- 第5号議案 入会条件変更の件(EMC)【承認】
- 第6号議案 クラブバナー(表彰ワッペン貼り付け用)新調の件(会長)【承認】
- 第7号議案 三役主催忘年会の件(会長)【承認】
- 第8号議案 新年例会下見の件(ドライバー)【承認】

AYCを終えて 人見晃弘ワイズ



今回のAYCは、京都キャピタルクラブの皆さんに実行委員会を担っていただいたお陰で準備から常に安定しており、大きなトラブルも無く開催できました。頼りになる先輩の田中一馬ワイズと共に実行委員会を手伝わせていただいた私個人としては、ユースのパワーは当然の事、他クラブの会議やイベントの進め方など、普段減少に出来ない経験をさせていただき感謝です。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace 2015 12

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2015.12.1 発行
第 45 巻第 6 号 通巻 522 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間
EMC-E

聖句

東方で見た星が先だって進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。
マタイによる福音書第 2 章 9 節

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"



京都部 EMC の現状と取り組み

京都部 EMC 主査 山岸 裕明

今期京都部 EMC 主査を拝命致しました山岸です。老舗京都パレスクラブの貴重なブリテンに私の様な力不足な文章ですが今思う所を書かせて頂きます。

以前に京都部 555 というアドバルーンを掲げメンバー増強に先輩の方々が努力されていましたが、いつの間にか現在の目標は京都部 600 名を目指してと言う部長方針にここ数年はより高い目標に成っております。数か力なりとよく言いますが、我々 YMCA をサポートする奉仕クラブとしては体力的にも金銭的にも当然メンバーを一人でも増強する事が大切であり、また YMCA のファンを増やし理念理解者を増やす事に繋がります。

そう言う意味では京都パレスクラブのメンバー数は常に 60 名をキープされ全国的にも非常に注目に値するクラブであり、今後も京都部 600 名を目指す中でエクステンションも含め潜在能力に期待するところが大きいクラブと言えます。

しかしながら京都部全体としては期首メンバー数 500 名前後で近年推移しており今期も 503 名のスタートで入会も多いのですが退会者(死亡含む)も多く 11 月現在微増と成っています。

私は今期の方針の中に今期目先及びワイズ 100 周年の 7 年先への会員増強計画や方策を自クラブなりに企画し作戦を立案してほしいと指示致しました。でももう一つノンドロップを目指そうとも指示致しました。

ノンドロップとは後ろ向きな考えではなく、EMC は C⇒M⇒E の順にクラブの足元から充実させ、活気が有って自クラブが本当に良いクラブであると自分自身が感じる様なクラブで有ればドロップの無い、そして是非友人を誘ってみたいと思えるはずで。そんな好循環に各クラブが持って行っていただきたい。

活気が有るそして楽しい、そして良い仲間が居る場所には人は集まると信じて・・・。

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 62名	11月第1例会出席 35名	11月第2例会出席 47名	ニコニコ11月第1例会	0円
担当主事数 1名	内、メンバー 35名	内、メンバー 44名	ニコニコ11月第2例会	22,000円
パレス功労会員数 2名	メネット 0名	メネット 0名	累計	112,000円
パレス維持会員数 3名	コメット 0名	コメット 0名	ファンド収益	1,054,125円
	ゲスト 0名	ゲスト 3名	累計	1,132,227円
	ビジター 0名	ビジター 0名	BF切手	OPT
	スピーカー 0名	スピーカー 0名	BF現金	OPT
月間 MU 総数 2名			累計	OPT
月間出席者数 51名				
月間出席率 89%				



バナーセレモニー後に小林パレス会長の一言



奏者含めてバイオリンとピアノは本当に心地良い



写真だけで演奏曲名がわかる認知度の凄さ

例年9月に行われている京都部会が今年は、アジア大会開催日程の都合上、11月1日にホテルオークラにて開催されました。

プログラムは第1部式典、第2部懇親会と2部構成です。

式典では開会宣言、開会点鐘、で始まり今年度部長標語『いつも喜んでいなさい』での意義を、高田敏尚京都部会長が「喜びませんか」「喜びは楽しくなければ生まれてこない」と自身の心情を話されました。

バナーセレモニーでの我がパレスクラブの小林千春会長の挨拶が印象的でした。

プログラムも淡々と第1部が終わり第2部の始まりです。

バイオリン奏者、eRikaさんの癒しのミニライブの始まりです。『愛の悲しみ』(チャイコフスキー)、『ある愛のテーマ』アンコールには『愛の讃歌』と、どの曲も素晴らしい演奏でした。

歓迎挨拶は、合田太一京都クラブ会長、YESの個人表彰で当クラブの為国光俊ワイズとその他2名のワイズメンが受賞されました。

乾杯も終わり食事、懇親タイムです。あちこちで楽しそうな会話の花が咲きます。「名刺を沢山集めてください」と言われた高田部長の象徴的なシーンでした。

懇親会のBGMも<P,P,M>とか私の青春時代の音楽でとても懐かしくおもいました。

ショータイムは、<フローレス、デュオ>、南米の古都クスコ出身の兄弟です。『コンドルは飛んでいく』、『コーヒールンバ』、『見上げてごらん夜の星を』等、馴染みの曲で楽しさもひとしお。

そんな楽しい懇親会も「あっ、という間に終わり鍵谷将宏部会実行委員長の挨拶、高田部長、閉会点鐘で終わり家路に着きました。



リーダーたちこれからも頑張ってください!

学生リーダーの大西さんたち3名のゲストスピーカーによる活動報告して頂き、その中でも「ぼかぼかはらっぱ」という活動をメインに、2013年

からは第二第四日曜日にAM10時-PM5時まで府立病院で小児病棟に通う子供たちの兄弟たちに遊びをとおして心のケアや自分も同じ病気になるのじゃないかという不安を無くすような活動をされている。

今後パレスクラブとしてどんな形で参加、支援ができるのか考えさせられる内容でした。

ちなみに私の親戚の子供も上の子が小児まひで、やはり親は上の子供に手がかかるのでしょうか、下の子供はすくなく元気で私が遊びに行ってもすくなくついてくれます。やはり寂しいのでしょうか。



年齢に応じた遊びを考え、活動し続けているリーダーたちの報告はとても力強く、頼もしく思えました。頑張っているリーダーたちを今後もパレスクラブで応援していきたいです!

コメント：宇野

パレスクラブの奉仕活動として、今後は目に見える活動を増やしたいという小林会長の理念のもと、YMCAリーダーの大西航平さん、上條裕太さん、小倉美波さんの3名による「ぼかぼかはらっぱ」の活動報告でした。いつもは病気の兄弟のために我慢を強いられることの多い子どもたちが、その日は主役となって思い切り楽しむことができるように、それぞれの





小林会長も頑張ってます

世界中で戦争・災害・飢餓に苦しむ人々の救援活動の為にYMCAが毎年行っているこの募金活動、小林会長の号令で数年ぶりにクラブとして参加する事となりました。

今回は京都 YMCA の野外活動プログラム「ワイルドス

コープ」の子供たちとリーダー、専門学校の学生さん、国際ボランティア会の皆さんと共に、パレスクラブメンバー・コメント合わせて8名で、四条河原町交差点で2班に分かれての募金活動開始です。

子供たちの呼びかけの声も例年通りの一生懸命さで、しばしば道行く人々が足を止めて募金に協力して下さったのはもちろんの事でしたが、国際観光都市京都らしく、外国人が通

りかかる機会が多いと感じるや否や、自主的に参加してくれた専門学校の留学生が、臨機応変に英語や中国語での呼びかけを行っていたのが印象的でした。

今回は直後に京都部部会が控えていた事もあり、例年に比べ活動時間は短いものとなりましたが、全体で280,057円という多くの人々の善意が集められる結果となりました。



子どもたちも一生懸命声をかけます！

リトセン オータムフェスタ

11月連休の中日22日の日曜日に宇治市二尾宇川にある京都YMCA リトリートセンターに於いて秋のお祭り『オータムフェスタ』が賑々しく開催された。

京都のワイズメンズクラブを始め近隣農家の人達や関連施設のみなさんが屋台を出し美味しい食べ物や新鮮な無農薬野菜の販売又寄贈品によるバザー等々が軒を並べた。絶好の行楽日和とあってYMCAやワイズ関係の方、又YMCA 専門学校日本語科の若い留学生たち、近くの宇治市民の方々凡そ200人余の参加者があった。ステージではダンスやウクレレ・ギター演奏、風船細工の大道芸などがあり飲んだり食べたり最後には綱引きもあり時を経つのも忘れるくらいであった。

パレスからは今年は屋台を出さない予定であったが急遽川

上ワイズがご自慢の薪ストーブで秋刀魚の丸焼きを出店され大好評？を博した。ストーブの上に秋刀魚を乗せて焼いていると若い留学生が珍しそうに傍まで来て見つめていた。「どや、旨かったやろあんたも焼きたいか？」と言ったら「ハイアリガトゴザイマス。ヤッテモイデスカ？」「よっしゃやってみ」と言われて裏返したりして嬉しそうに焼いていた。その彼は上の食堂でやっていた和菓子作りの体験コーナーにも参加して真剣に生菓子の作成を楽しんでいた。ブルキナファソ (Burkina Faso) という西アフリカの共和国から来た好奇心旺盛で末頼もしい青年である。パレスからはメンバー13名、メネットコメント マゴメット合わせて29名の参加であった。



今年もリトセンオータムフェスタ！



留学生による秋刀魚焼き体験



食器洗って奉仕中



恒例の綱引き大会



京都YMCA日本語科の留学生たちも参加



薪ストーブで秋刀魚！！

1. ワークショップ みんなで考えよう 日本における難民受け入れ

多くのシリア人が国境を越えてヨーロッパに流入し、難民問題に注目が集まっています。今後、私たち日本人は難民問題についてどのように向き合っていけばいいのでしょうか。日本の難民受け入れについて一緒に考えてみませんか？

日 時 : 12月12日(土)
場 所 : 201号室
対 象 : 高校生以上/ 定員20名
参加費 : 無料

2. クリスマス礼拝・キャロリング

京都YMCAでは、今年もクリスマスプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達では是非ご参加ください。

日 時 : 12月18日(金)
礼拝 午後7時~7時30分
キャロリング 午後8時~9時
場 所 : 三条本館および三条寺町界隈・新京極周辺でキャロリング
礼拝・奨励 浅野 献一 牧師 (日本キリスト教団室町教会)

3. クリスマスロビーコンサート

日 時 : 12月14日(月)~18日(金) 午後6時30分~7時30分
場 所 : 京都YMCA 三条本館1階
内 容 : 14日(月) クラシックギター演奏
15日(火) ピアノとオーボエ、ファゴットによるトリオコンサート
16日(水) パイプオルガンとソプラノ
17日(木) ゴスペルミュージック
18日(金) ハンドベル演奏

4. スキーキャンプ・ウインタープログラム参加者募集中!

現在冬のスキーキャンプや雪遊びの参加者を募集中です!

全てのプログラムお申込・お問合せは 三条本館 電話075-231-4388 まで

役員会議事録

- 第1号議案 第46期三役の件【承認】
- 第2号議案 第47期会長の件【承認】
- 第3号議案 半期総会議案の件【承認】
- 第4号議案 事業主査・部長・事業主任輩出に関する取り扱い内規の件【承認】
- 第5号議案 慶弔に関する取り扱い内規の件【承認】
- 第6号議案 リトセンオータムフェスタ参加費の件【承認】
- 第7号議案 京都部チャリティボウリング大会の件【承認】
- 第8号議案 オリエンテーション日程変更の件【承認】
- 第9号議案 新入会員スピーチの件【承認】
- 第10号議案 熱海クラブ訪問の件【承認】
- 第11号議案 ボーリングファンド会の件【承認】
- 第12号議案 1月第1例会の件【承認】
- 第13号議案 1月第2例会の件【承認】

Happy Birthday

1日 服部洋典	11日 川勝政男
4日 小櫻武彦	25日 間瀬洋一
7日 為國光俊	26日 井上博司

Happy Anniversary

2日 金村孝一・清美夫妻	23日 吉岡幸次・藤子夫妻
12日 福井正太・沙都美夫妻	

行事予定

12月

- 2日(水) 役員会
- 9日(水) 第一例会(合同例会・トゥーピークラブ)
- 15日(火) 不要品ファンド
- 23日(水) 第二例会(クリスマス例会)
- 29日(火) 三役主催忘年会

記念事業を振り返って

杉本泰造ワイズ



今回上記表題の原稿依頼をされましたが、何せ齢が重なって来ており、昔のことは臆で迷惑をかける箇所もありますがご勘弁を願います。私の中で古い記念事業としては、10周年を比叡山観光ホテルで開会した事です。わざわざ遠い山の上で、3月ではまだまだ寒く、何故こんなところでののかと疑問を抱きながら、ライトバンに備品を積んで働きました。当時は若くて元気が有り出来たのです。10周年は1981年3月14日・15日一泊例会。小さなコメット。メネット。台中から。全国から。500名近いワイズが集い、10周年を心より祝いました。10周年記念事業を目指して7代小谷会長時に手作りの約束手形で振り出した、三条本館建て直し建築費500万。佐波江キャンプ場のキャビン建築。等が実行されました。この後これまでしてきた様々な記念事業が今期ブリテンに掲載されるとの事ですので、楽しみにしてください。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2016
1

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2016.1.1 発行
第 45 巻第 7 号 通巻 523 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間

IBC・DBC

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主演」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる!ぎっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部长
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

聖句

マルタ、マルタ、あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している。
しかし必要なことはただ一つだけである。

ルカによる福音書第 10 章 41 ~ 42 節



45 期上半期を振り返り、 下半期の抱負を語る

京都パレスワイズメンズクラブ 副会長 千賀 修

平素は 45 期の運営に多大なるご理解・ご協力を賜り、誠に有難うございます。小林千春会長に成り代わり、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

さて、皆さまもお感じになられている事と思いますが、45 期小林丸の船出は順風満帆でありました。特に大きな問題が生じることもなく、あっという間の上半期であったように思います。その要因としては、会長の用意周到なクラブ運営プランの策定、実施にあります。実働部隊である三役はそのプランに沿って動いただけでしたので、この結果は至極当然なのかもしれません。しかしながら、「黄門ちゃま」こと、小林会長には素晴らしき手下 6 人衆が控えており、下半期については、黄門プランに 6 人衆の英知を付け加えた運営をしていかなければならないと決意を新たにしているところです。自由闊達な意見を交わせる三役会、役員を意を汲みつつ粛々と進行する役員会。そして厳かさの中にも明るく楽しく、クラブ愛を育む例会……。それらを意識しながら下半期を運営しなければなりません。もちろん、時には三役会や役員会で「これは必要なのか?」「こうしないとダメだ」「いや、違う!」などと少々ヒートアップすることはありますが、それはあくまで皆がクラブへの帰属意識及びクラブ愛をしっかりと表すことへの過程であり、結果的にそれぞれの意に反する内容の決議となっても、組織の一員として自分の中に一旦飲み込み、皆と同じベクトル軸でクラブ活動を行っていただくことが大切なのだと考えます。また、そのように皆さんを導いていくのも、会長及び三役の務めであると思います。

とにかく、クラブメンバーあつての会長、三役です。至らぬ点多々あるかと思いますが、その際には直接ご意見をいただく事ができれば幸いです。下半期も引き続き、皆さまのご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に余談ですが、黄門 6 人衆である、助さん、格さん、風車の弥七、飛猿、うっかり八兵衛、かげろうのお銀……。さて誰がどの役柄かはご想像にお任せします(爆)

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント
在籍クラブ会員数 62 名	12月第1例会出席 49 名	12月第2例会出席 98 名	ニコニコ12月第1例会 8,000 円
担当主事数 1 名	内、メンバー 44 名	内、メンバー 43 名	ニコニコ12月第2例会 0 円
パレス功労会員数 2 名	メネット 0 名	メネット 18 名	累計 120,000 円
パレス維持会員数 3 名	コメット 0 名	コメット 36 名	ファンド収益 41,165 円
	ゲスト 4 名	ゲスト 1 名	累計 1,173,442 円
	ビジター 0 名	ビジター 0 名	Bf切手 OPT
	スピーカー 1 名	スピーカー 0 名	Bf現金 OPT
月間 MU 総数 1 名			累計 OPT
月間出席者数 49 名			
月間出席率 86%			

12月第一例会 (第1,070回)

日付 2015年12月9日
会場 京都ブライトンホテル

安原弘治



孫氏と二人三脚でドコモ越え



トゥービークラブとの盛り上がる合同例会



小林会長よりゲストスピーカー嶋聡様へバナー贈呈

場所は京都ブライトンホテル、パレスクラブから新納ワイズ、トゥービークラブから村山ワイズ司会により定刻きっちりパレスクラブ小林会長・トゥービークラブ洪水会長の開会点鐘が鳴り響きました。

順当に開会のあいさつだ。本日の講演テーマに『大風呂敷が地域を変える』というワードがあり、その部分にピンと来たのか小林会長がクラブの合併話を掘り込んだ。まさに掘り込んだ。後でメンバーから袋叩きに合うと茶を濁していたがさすが小林ファンド M&A! (笑) それを受けてのトゥービークラブ洪水会長！司会の村山ワイズから強めのパス、しっかりパレスを持ち上げて頂きいいお話だと思います。としなやかにかわし「お互いクラブから袋叩きですね。」と講演前から風呂敷の広げ合いの一幕。

さて今回の特別講演のスピーカー嶋 聡さん。ソフトバ

ンク孫正義の懐刀と呼ばれる方で松下政経塾から議員を経て企業人の流れをくむ57歳。平成の黒田官兵衛と称されたのがお気に入り。ソフトバンクの立上から通信業界世界3位に昇るまでの軌跡をスピーチの時間の事もあり早足でお話頂きました。ソフトバンクの名前の成り立ちはソフトウェアを売ろう。ソフトウェアの銀行になるうということ。ソフトバンク。孫正義の好きなワインがラ・ターシュ。と、ちょっとしたへえ～話。レバレジド・バイアウト Vodafone 買収時に買って見たらボロボロ。2006MNP スタート1/3逃げる。2014年5/7ドコモ売上上回る。スプリント買収。世界3位へ。ブリテンも早足になっちゃいました。

ニコニコはパレス8,000円トゥービー7,000円でした。

12月第二例会 (第1,071回、クリスマス家族例会)

日付 2015年12月23日
会場 京都ブライトンホテル

服部洋典



素敵なお子様達との記念撮影



安達次期会長の乾杯の挨拶



会長サンタと三役トナカイ

昨年に引き続き、今年も企画側からの参加となりましたクリスマス例会。

今回の目玉は、なんといっても「子供ドアプライズ」。例年、パフォーマーの方達にお願いしていたアトラクションを、自分達の手で子供達にも喜んでもらえるように！という小林会長のアツイ想いから実現することになりました。とは言っても、通常のドアプラとは異なり、全てが出来るレース。子供がほしい物をこっそりと聞き取り、商品を準備し、それを希望する子供に当たるように。そして、そ

れが子供にバレないように当てる。例会直前まで、あーしよう、こーしよう、どーしよう、と思案を巡らせながらドタバタしていましたが、なんとか無事に全ての子供達に希望商品を送り届ける出来ました。ご協力頂きました皆さん、ありがとうございます。

我が家には、私にだけサンタクロースは来なかったのですが、子供達の満面の笑顔が見ただけでもよかったかなあ～と思っています。笑顔が次の笑顔を作る。この会に参加できたことに感謝です！

パレスクラブ 45 周年記念例会下見ツアー

日付 2015年11月26日
会場 まつや千千

森田美都子

今年、我パレスクラブはチャーター45周年のアニバーサリーを迎える年となった。

小林会長は“ほっこりしましょ、癒しの記念例会で”とパレス悲願の国際行事アジア地域大会を成功させたご苦労さん会も含め、メンバーファ



旅館へ到着

ミリー、老若男女オール参加型のこの記念例会実施を期初から宣言。これ以上ほっこり感が味わえる企画はないであろうと芦原温泉一泊ツアーに決定。とは言え重要な記念例会場を知らずに施行はあまりに無謀。会長、三役、40+1記念例会会長であった下りで記念例会委員長となる私も11月26日に下見ツアー同行。

芦原はもはや温泉然とした町の賑わいは失せてはいるものの、にこにこトラベル推薦の「まつや千千」は“どこへも行く必要なし、ここで温泉を満喫楽しんで！”とばかりに旅館全体でハード面、ソフト面、全面おもてなしのサービス体制。パレスクラブがバス二台総勢で繰り出しても何ら慌てることなく楽しませるキャパ充実と実感。

午後三時半頃に旅館到着。支配人、営業部長の丁寧すぎるほどの館内視察案内で全員全把握OK。

私でしかできないミッションとして？当館特にご自慢の女

風呂リサーチ。七つある露天風呂は各色にライトアップされ、温度、濃さ、周囲の景色が異なる趣を徹底体験。これはメネットさん、子供さんにきっと満足してもらえる温泉と確認。もちろん男性のお風呂も同じく充実感満載との男性評。

ふらふらになりながらのお風呂上りはみんなで名前を書いて浸しておいた温泉卵のアツアツをマイナス22°Cのアイスビアーでグビッ！

夕げの席に座った時は弾丸ツアーであることもぶっ飛び、ゆっくり日本海の香り豊かな懐石を宿泊気分で堪能。料理内容も満足するボリュームであった事は云うまでもなし。お得心で一杯になるツアーになる事は太鼓判。お食事会場は子供さんたちが走り回っても危険度なしの大広間が用意されていることも追記。

春満開の北陸芦原温泉で4月16日45周年記念例会を是非100パーセントメンバー参加でパレス45年を振り返りまた新たな50年に向けて親睦を深めようではありませんか。

小林会長が二人の幼子を背負って三助さんをしてくれるかもしれない芦原温泉一泊ツアーにさァー、みんなでLet's Go!



皆でカンバイ!

不要品回収ファンド

日付 2015年12月15日

堀 靖之

当日は寒くも無く天気は晴れ最高のコンディションで回収の始まりでした。参加メンバーはファンド事業委員会から堀、間瀬、岡田、サポートに松谷、福井ワイズ。

10名の方からご依頼いただきました不用品を2台のトラックに分けて回収していきました。

絨毯、キッチン用品、自転車、ゴルフバッグ、靴箱、などさまざまな不用品の中で一番多かったのはパソコンです。



某法律事務所より回収!

後藤ワイズの不用品を回収したらちょうどお昼の時間、後藤ワイズと一緒にてんぷら定食を食べてから本間ワイズのお店へ。なぜかトスファンドの商品を預かり、車の中は窮屈に。

すべての回収が終了す

る頃に雨が降り出し、高架下にて雨宿りしながら不用品をまとめて横大路の処分場へ。

鉄関係の物は、日も落ち真っ暗で雨も降り視界も悪い中、カーブがたづく道を運搬し、何とか長岡京市の山奥にある買取会社に到着。降るすのはダンプカーなので一瞬にて荷降ろし完了、何とか一日で作業が終了でき、事故も無く、無事に終えることができました。

目標額には届きませんでした、一日で廻れる限界かな？一日の締めにはラーメン「極鳥」に行きましたが、間瀬ワイズには合わなかったみたいです。



たくさん回収しました☆

45 期三役主催忘年会

日付 2015年12月29日
会場 森田屋

福井正太



小林会長の上半期のメの挨拶

乾杯でスタート！食事はしゃぶしゃぶかすき焼きを選ぶ感じでグッド！大変良いお肉で皆さん笑顔でした。忘年会は三役の主催ですが小林会長は休む暇も無く…各テーブルに上半期の感謝と労いの言葉をかけておられました。ア

一年は早いもので、もう忘年会です。昨年は三役でしたので予算や場所などあれやこれやと会長と三役と話しをしたのを思い出します。今回の場所は森田屋さん。次期会長がお休みでしたので次々期会長の笹木ワイズ

ジア大会から始まり大変な上半期でした。皆さんお酒が進むわけです。楽しいひと時でした。こういう場に来ると思う事一つ。普段パレスのメンバーと会う時はスーツですが、特別例会や忘年会は普段着が見れる。

特に忘年会は例会でも無く、皆さん仕事モードが完全にオフになってますので服装がラフ。服やアクセサリなど個性がでますね。毎回楽しみです。って事でこれからは私も少しは服装に気を使ってみまーす。



しゃぶしゃぶを選んだメタボ組

1. 平和のための開発教育セミナー

平和をテーマにした「開発教育」の入門編のセミナーです。疑似体験やグループワークを通じて、気づきを人と分かち合うことから、自分の考えを振り返るきっかけを作ってみませんか？ぜひご参加ください。

- 日 時 : ①1月22日(金)午後7時~9時 テーマ: 貿易ゲーム
 ②2月26日(金)午後7時~9時 テーマ: フォトラングージー地球の食卓
 ③3月25日(金)午後7時~9時 テーマ: 「ちがいのちがい」
- 場 所 : 京都YMCA 三条本館
 参加費 : 無料
 お申込み(TEL) 075-231-4388 / (E-mail) kokusai@kyotoymca.org
 ※①②③のご希望会を、電話またはメールにて事前にお申込みください。

2. 春のスキーキャンプ参加者募集中!

スキーだいSUKI 対象 小学1年~6年生

- 日 程 : 2月12日(金)~14日(日) 2泊3日(2泊5食)
 行 先 : 今庄365スキー場(福井県)
 費 用 : 48,600円(税込)(内申込金10,000円)

雪ん子スキー幼児 対象 幼児年中・年長

- 日 程 : C日程 2月13日(土)~14日(日)
 D日程 2月20日(土)~21日(日) 1泊2日(1泊3食)
 行 先 : 箱館山スキー場(滋賀県)
 費 用 : 23,220円(税込)(内申込金4,000円)

ファミリースキー春

- 日 程 : 3月18日(金)~21日(月・祝) 3泊4日(3泊5食)
 行 先 : 志賀高原 高天ヶ原マンモススキー場(長野県)
 費 用 : 大人:63,180円(税込)(内申込金13,000円)
 小学生:49,140円(税込)(内申込金10,000円)
 幼 児:43,200円(税込)(内申込金 8,000円)

3. ネパールチャリティーバザー

ネパールYMCAが運営する児童養護施設の支援のためにネパールチャリティーバザーを開催します。世界の料理が味わえる屋台やバザー、ネパール文化とふれあえるイベントも企画中です。収益金はネパールYMCAの児童養護施設の支援のために使われます。バザーの商品も募集中です。ぜひご協力ください。

- 日 時 : 2月7日(日)午前11時~午後3時
 お問合せ : 075-231-4388

役員会議事録

- 第1号議案 第45期上半期事業報告の件(各事業委員長)【承認】
- 第2号議案 第45期上半期決算報告の件(会計)【承認】
- 第3号議案 京都部チャリティゴルフ実行委員会設置と実行委員長選任の件(会長)【承認】
- 第4号議案 京都部チャリティゴルフ大会の件(Yサ)【承認】
- 第5号議案 YMCA国際協力募金の件(Yサ)【承認】
- 第6号議案 和敬学園への奨学金贈呈及び例会招待の件(CS)【承認】
- 第7号議案 2月第2例会(TOF例会)の件(CS)【承認】
- 第8号議案 EMC懇親説明会の件(EMC)【承認】
- 第9号議案 新入会員の件(EMC)【承認】
- 第10号議案 退会者の件(EMC)【承認】
- 第11号議案 2月第1例会の件(ドライブ-)【承認】
- 第12号議案 45周年記念例会の件(会長)【承認】
- 第13号議案 45周年記念例会予算案の件(会長)【承認】

Happy Birthday

11日 田中一馬	23日 小西孝典
17日 後藤有志	25日 安達雅直
17日 前川健司	26日 金井哲郎
18日 堤雄次	28日 藤松幸一
21日 井上 彰	

行事予定

- 1月
- 6日(水) 役員会
 - 13日(水) 第一例会(新年例会)
 - 23日(土) ファンドボーリング大会
 - 27日(水) 第二例会(半期総会)

記念例会を振り返って 井上均ワイズ



25周年記念例会をするにあたって、最初の打ち合わせで表題を決め《パレスはワイズを元気にする》をキャッチフレーズでスタートしました。年々高騰する記念例会参加費を最低の ¥5,000 にしようと決め、全てを手作りをして、パレスメンバーによるウエスタンバンド&ウエスタンダンスをメインに構成して行き、メンバーとメネット・コメントそしてブラザークラブメンバーもウエスタンハットをかぶり、バンダナを巻き全員ウエスタンスタイル、その他の参加者には抽選によりウエスタンハットかバンダナのどちらかをプレゼントしました。食事、飲み物も全て持ち込みをしアルコール類はチケット販売しました。

新しいメンバーも古いメンバーも年齢の上下も関係なくメネットも一丸となって、全員が失敗を恐れず、目的を決めてやれば何事も出来ることを身を以て体験出来ました。この時、東日本区の熱海クラブと東京グリーンクラブとのDBC締結式を同時に行いました。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2016
2

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2016.2.1 発行
第 45 巻第 8 号 通巻 524 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主演」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部长
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

聖句

信仰と、希望と、愛、この三つはいつまでも残る。
その中で最も大いなるものは愛である。

コリントの信徒への手紙第 13 章 13 節



あの時から 私の地域奉仕・環境活動が始まった。

2015-2016 年度 地域奉仕・環境事業主任
川上 孝司 (京都パレス)

思い出せば 2011 年 3 月 11 日の事、私の会社の 6 階で関西圏の代理店ミーティングを終え挨拶をしているときだった。急にみんながざわめきだした。「地震ですよ!」前日にソルトレークより出張帰りの私は朝から時差ボケで体がふわふわと宙に浮いた状態だった。気が付くと時差ボケによるふらつきではなく確かにビルからの外の景色を見ると大きくゆっくり揺れている。その時初めて地震であることを認識した。テレビのスイッチを入れると東北で地震が起こったことを伝えている。その時点では京都には大変なことが起きたことは解るが津波のことは全く想像もしていなかった。その夜ニュースによりとんでもないことが起こったことを知った。翌日から仕事が手につかない。何かしなくてはならない。考える中「ストーブを作ろう」「現地に送ろう」。しかし 1 台 40 万円もするストーブを送ることは現実的、実用性を考えて不可能。すぐさま被災地で使える実用的かつローコストの物と設計を始めた。2 か月後ほぼ設計図が完成した。特許出願後 6 月に 60 台のストーブが完成。しかし当時東北への流通はマヒ状態で現地へ物を送ってもらう手段がない。「なら俺たちで運ぼう!」。トラックにストーブを積み込み私は現地に向かった。15 時間高速道路をひたすら北へ。目指すは宮古市役所。途中陸前高田、釜石、大槌町を走り抜けた。至る所に大きな水たまりが出来、まだたくさんの車が水没していた。窓が開けられないくらい周りに異臭が漂う。何処までも続く平地にコンクリート基礎だけの風景が続く。津波が襲ってくる前まではたくさんの建物が立ち並び多くの人が語り、笑い声が聞こえていたのだろうか。そんな思いで現地の記録を残そうとカメラを構えるが、持つ手が震えてシャッターが切れない。おまけに訳が分からず涙がボロボロこぼれてくる。.....

あれから早 5 年という時が過ぎようとしている。現地では未だ深い傷跡を残している。

The earliest of mankind on earth had music with energy. (主任主題)

ワイズ活動を通し、人と自然環境との関係に目を向けそして人と人との友情の輪を大切にしたい。私たちのこの絆は永遠に続く。今期西日本区地域奉仕・環境主任として務めさせていただき皆様のサポートをさせていただくことに誇りを感じる。 [Will The Circle Be Unbroken] 私たちの絆は永遠です。

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント
在籍クラブ会員数 62 名	1 月第 1 例会出席 47 名	1 月第 2 例会出席 38 名	ニコニコ 1 月第 1 例会 13,000 円
担当主事数 1 名	内、メンバー 45 名	内、メンバー 38 名	ニコニコ 1 月第 2 例会 13,000 円
パレス功労会員数 2 名	メネット 0 名	メネット 0 名	累計 146,000 円
パレス維持会員数 2 名	コメット 0 名	コメット 0 名	ファンド収益 32,000 円
	ゲスト 2 名	ゲスト 0 名	累計 1,205,440 円
	ビジター 0 名	ビジター 0 名	Bf切手 OPT
	スピーカー 0 名	スピーカー 0 名	Bf現金 OPT
月間 MU 総数 1 名			累計 OPT
月間出席者数 51 名			
月間出席率 89%			



新年を祝い皆で乾杯！



富山剛男ワイズ入会式



盛り上がり Max の余興！！

平成28年1月13日、京都市東山区円山公園の中にある鳥久にて、今年度最初の新年例会が開催されました。お料理はいつものブライトンホテルの洋風から一味違った会席料理にお酒も入り、大変賑やかで楽しい例会になりました。まずは、新年早々縁起良く富山ワイズの入会式からスタートしました。富山ワイズこれからもよろしくお祈りいたします。

そして、しばし歓談の後、委員会对抗のゲームが行われました。各委員会から代表者2名を選抜し、二人羽織でコーラの早飲みゲーム。ゲストが参加したり、ファンド委員の前川ワイズへの間瀬ワイズの無茶なラムネの早飲みで大変盛り上がり、皆さんの笑いを誘いました。用意された小道

具も絶妙なサイズであり、ラムネが皿にこぼれない様に絶妙なサポートが御座いました。

そして、勝ち上がった委員会による決勝では、二人羽織での似顔絵作成対決を行いました。ここでは本間ワイズの体を張った墨のお絵かきパフォーマンスで大いに盛り上がりました。

笑いの絶えない新年例会となり、まさに、一年の始まりに相応しい、賑やかな、そして今年一年も皆で盛り上げて行くパレスのパワーが漲る、そんな新年例会となりました。今期も早いもので半年が過ぎ残り半分。より良い後半戦になりますように、皆で頑張ってください！！



緊張感が漂う半期総会



舞鶴ワイズ設立のアピールに来られた船木ワイズと西村ワイズ



玉川ワイズの新人メンバースピーチ

1月27日、ブライトンホテルにて半期総会が行われた。始めの小林会長挨拶ではクラブの魅力とは事業の中身よりメンバー個々が日々研鑽し自己を高めて刺激しあえる集団になる事で、皆が主役になる場を整えて行きたいと述べられた。

その後舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会(トッパス船木ワイズ・洛中西村ワイズ・パレス人見ワイズ)より設立の意気込みが語られ、設立にあたってキーポイントになる2月21日の舞鶴YMCA新春講演会&賀詞講演会に地元のお知り合いの方などお誘いのうえ是非参加下さいとの事。

アピールの後、いよいよ本番の半期総会へ突入。議長である小林会長の進行で1号議案～5号議案滞りなく可決となった。3号議案の三役選出では次期安達会長を強力にサ

ポート出来る猛者が揃った。46期も安楽かつポテンシャルの高いクラブとなっていこう。

5号議案では45周年記念例会の概要と予算案についての内容で、1泊2日であわら温泉宿泊が組まれており、その行程で東尋坊見物が予定に入れられてるが、まだ行かれた事のないワンマン会長(笑)の一存で決められたとの事だった。

しかし、あわらの方に行くのであれば会長でなくとも東尋坊は外せないスポットだと思う。

残り時間は玉川ワイズよりメンバースピーチという事で自己紹介があった。1955年滋賀県のお生まれで、半生を語られ、60才は大きな転換期、パレス入会も大きな一因で有る事等お話しいただきました。

最後はニコニコで活発に手が挙がり、例会は幕を閉じた。

ゴルフファンด์に引き続き今期特有のファンด์事業、ボウリングファンด์が1月23日(土)に、上賀茂 MK ボウルで行なわれました。幅広い年齢層で楽しめるゴルフやボウリングといったスポーツは、精神と肉体のバランスを絶妙なコントロールで維持し、まずは己に打ち勝つことによって良い成績が残せるスポーツだと思います。

そんなボウリングが趣味となったのは今から5,6年前で、1年程前からパレスメンバーを募りボウリング同好会を開かせてもらい今日に至るのですが、同好会を行えば常に2位の人。チャリティーボウリングやそういった大会などではケガやボールに泣かされ(言い訳)全くといっていいほど実力が発揮出来なかったと、そんな現状です。

僕以外の参加者11名の中に、個人的に勝負を挑み勝ったり負けたり吉岡ワイズ、同好会を開けば毎回安定したスコアの古川ワイズ、この人に負けたらマル2年はネタにされる安田ワイズ、それに加え、ボウリングに関しては中学時代からのライバルで僕の幼馴染みの松岡氏も参戦してくれたので、少々気負い気味な心境でゲームに臨みました。



堀ファンด์委員長の開会あいさつ

ゲームルールは、3人1組のチーム戦で2ゲームしたトータル得点を競うというものでした。個人戦でもあり成績があらわになるので、無冠の帝王というアダ名を返上するというのを重視



ボールの行方を追う視線



小林会長の迫力の投球

しがちになりそうでしたが、冒頭で書かしていただきました「精神と肉体のバランス」にのっとり、「このボウリングファンด์は楽しむことが第一。」と心に言い聞かせ1ゲーム目に挑みました。

ゲーム開始すると、一投ごとに一喜一憂する参加メンバー達の笑顔が溢れていました。2ゲーム終えてみると、なんとトータル314点の松岡氏と並び、同点で僕もトップを獲得することが出来ました。

この事業は、お食事会もセットでしたので、その後、松谷ワイズのお店「まるまつ」に向かい皆で食事をし、ボウリングファンด์という事業を終始楽しく終えることが出来ました。最初から最後まで笑顔が絶えない良い事業だったと思います。小林会長いわく、「この事業は、チャリティーボウリングに向けての練習のようなもの。」だそうです。

ご参加くださったメンバー、堀ファンด์委員長、お疲れ様でした。

次々期会長抱負

次々期会長 笹山直世



パレスクラブの皆さま。本日の総会にて承認を頂き、47期パレスクラブ会長職に就かせて頂く事となりました。本当にご承認頂き有難うございました。とは言え今の所、何か具体的なビジョンが有るわけでもなく、不安要素がてんこ盛り。『どんな一年になるんやろ…』と唯々不安で一杯です。何処をどう見ても即席ラーメン程の簡単な知識や社会経験しか無い私なので、ここは一つ開き直って乗り切るしかありませんね。

さて、私はパレスクラブに入会した事で、多くの友人を作る出来た事が一番ありがたい事ではないかと思えます。職種や年齢の垣根を超えて酒を飲んだり、アホな話をしたり…いやいや、まあそれも有りますが色々なキャラの人と色々な事業を一緒にする事で、相手を知り友情が生まれる(場合によっては逆のケースもありますが…)。相手を知るといのは、OKポイントもNGポイントも人の仕事の仕方を見て学ぶ事が出来るという事で、これは大変な財産です。又、色々なキャ

ラー一人一人に与えられた役目があります。これは言わば“パレスクラブ”と言う名の巨人の部品と言いましょか、歯車と言いましょか、まあ所謂パーツを一人一人が担う訳ですね。目の役割の人、耳の役割の人、手の役割、足、指、肺、心臓、血管…といった具合です。其々の人が其々自分に与えられた仕事を個々にする事で“パレスクラブ”と言う巨人が動いている訳です。各期の会長というのはその一年間、頭の役割を担う事になるかと思うのですが、巨人は頭だけでも各パーツだけでも動く事はできません。其々の集合体であって初めて人格が形成されるのです。一度パレスクラブという巨人を自分の体に置き換えて考えてみて下さい。あなたは目でしょうか？鼻でしょうか？口でしょうか？前歯？奥歯？一つしか無いパーツもあれば二つ有るパーツもありますし、それ以上の物も。そう思うとメンバー一人一人の行動や言動に対して寛容に成れませんか？そして今期も次期も次々期も当然ながら皆様の協力無くしてはパレスクラブという巨人は歩たりとも動く事は出来ません。皆様何卒ご協力頂き、メンバー一人一人を大切にさせて頂きますよう、よろしく願い致します。

1. ネパールチャリティーバザー

ネパールYMCAが運営する児童養護施設の支援のためにネパールチャリティーバザーを開催します。世界の料理が味わえる屋台やバザー、ネパール文化とふれあえるイベントもあります。ぜひお越しください。

日 時 : 2月7日(日) 午前11時~午後3時 お問合せ : 075-231-4388

2. 創立記念会員集会

現在全国のYMCAで取り組んでいるリブランディングやリソースモビライゼーションによるYMCAへの支援拡大を図るための働きについて学び、京都YMCAの会員活動の活性化や寄付金および会員の拡大について共に考える集会です。ぜひご参加ください。

日 時 : 2月13日(土) 午後6時半~
 テーマ : 地域から求められるYMCAをめざして ~人と支援が集まる団体として~
 場 所 : 京都YMCA マナホール
 お申込み : (TEL) 075-231-4388 / (E-mail) kyoto@ymcajapan.org 電話またはメールにて事前にお申込みください。

3. ピンクシャツデー

ピンクシャツデーは、2007年にカナダで始まり、世界中に広まったいじめ反対運動です。毎年2月の第4水曜日がピンクシャツデーとして定められ、賛同者はピンクのアイテムを身に付けることで「いじめ反対」の意思表示をします。今年は、2月24日(水)がピンクシャツデーです。京都YMCAでもピンクシャツデーを実施し、被害者の自己肯定感を下げ、自信と生きる力を奪う「いじめ」をなくしていくことを地域・社会にアピールしたいと考えています。ピンクのアイテムを身に付け、いじめについて考える1日となるよう、ぜひご協力ください。

4. 平和のための開発教育セミナー

平和をテーマにした「開発教育」の入門編のセミナーの第2回目です。1回だけの参加も可能です。ぜひご参加ください。

日 時 : 2月26日(金) 午後7時~9時 テーマ : フォトラングージー地球の食卓
 場 所 : 京都YMCA 三条本館 対 象 : 興味と関心のある方
 参加費 : 無料
 お申込み : (TEL) 075-231-4388 / (E-mail) kokusai@kyotoymca.org 電話またはメールにて事前にお申込みください。

役員会議事録

- 第1号議案 YMCA リーダー卒業祝会の件 (Yサ) 【承認】
- 第2号議案 YMCA ボランティアリーダー会「ぼかぼかはらっば」の件 (Yサ) 【承認】
- 第3号議案 新入会員の件 (EMC) 【承認】
- 第4号議案 ミニロースター作製の件 (EMC) 【承認】

- 第5号議案 3月第1例会の件 (ファンド) 【承認】
- 第6号議案 3月第2例会の件 (ドライバー) 【承認】
- 第7号議案 西日本区大会登録費補助の件 (会長) 【承認】
- 第8号議案 台北国際大会登録費補助の件 (会長) 【承認】

Happy Birthday

1日 高谷泰市 7日 川上孝司
 1日 松谷紀彦 7日 久保田展史

Happy Anniversary

1日 吉田恵美・黒石晋夫妻 6日 井上彰・智子夫妻
 3日 山岸弘侍・百代夫妻 11日 後藤有志・知沙夫妻

行事予定

2月

- 6日(土) 第2回京都部EMC懇談会
- 10日(水) 通常例会
- 24日(水) TOF例会
- 13日(土) YMCA 創立126周年記念会員集会
- 21日(日) 舞鶴YMCA2016年新春講演会&賀詞交歓会
- 28日(日) CSボーリング大会(京都部)

パレスクラブ第35期会長 爲國光俊ワイズ



「周年事業は10年単位のとときは盛大に、5年単位のとときは内々で」との声を大いに正当化した35周年記念例会。申込から締切りまで2週間という登録案内で人数を限定し、2006年3月11日ホテルオークラ京都にて180名の登録で開催。まあ、これが後ほど問題に発展していくのですが、それはともかく……。

記念アクトは、ハワイセントラルYサービスとのIBC締結、IBC交流ハワイツアー、YMCAサバエキャンプ場パレスログキャビン改修工事、パレス35年の歩み映像制作、記念例会での入会式、と盛りだくさんに企画されました。

しかし、ハワイツアーは出発の飛行機が欠航し、犬鳴山温泉1泊付きのハワイ2泊ツアーとなってセントラルYサービスとの交流タイムはたったの2時間、記念例会でのログキャビン改修工事の報告はTV番組ビフォーアフターをバロった演出でウケ狙い、記念例会の柱となるエンターテイメントは最後まで決まらずに開催2週間前に舞台上と開会太鼓が決定されて急遽練習、ドタバタのオモシロオカシイ35周年でした。さらに、各クラブからは「記念例会に出席しなかったのに」とクレームが続出。しかたなく「40周年は盛大にやりますので」と責任逃れ。さあ、この続きは40周年の記事で!



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2016
3

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2016.3.1 発行
第 45 巻第 9 号 通巻 525 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間
JWF

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

聖句

わたしから学んだこと、受けたこと、私について聞いたこと、見たことを実行しなさい。
そうすれば、平和の神はあなた方と共にあります。

フィリピの信徒への手紙第 4 章 9 節



舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会!

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区京都部
舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会

委員長 京都トップスクラブ 船木 順 司

2015 年 4 月 11 日舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校が開校いたしました。
当然のごとくその地にはワイズメンズクラブが必要でしょう。全てのワイズメンは必然の事と
何の異論もなく語られる。しかし、声を上げるワイズメンが無い限り実現しません。
私は様々な思いを巡らせ、多くのワイズメンと意気投合した事で、「舞鶴にワイズメンズクラブ
を作ろう!」と声を上げる決意をしました。

舞鶴市と京都府、綾部市、福知山市、宮津市等の若者が地元で学び力を発揮するための人材育
成を行政民間が連携し取り組んでおられます。

その一環とし、京都府北部地区の福祉人材不足の解消、国際観光化計画による「海の京都」舞
鶴市の観光事業等の発展の為、舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校は専門的職業人を育成する役目
を担う事に成りました。舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校は、学校法人京都 YMCA 学園の舞鶴校
として歩みを始めましたが専門的職業人の育成のみならず、YMCA の持つネットワークや社会
貢献の強みを生かし、「福祉」「国際」「コミュニティ」「ボランティア」をキーワードに、地域
に密着した社会資源として舞鶴市と京都府北部の発展に寄与する必要も有ります。現在 4 名
のスタッフと 3 名の講師により運営されている舞鶴 YMCA ですが、学校運営以外のアクティブな
活動にはなかなか目を向ける事が出来ないのが現状です。

2 月 21 日(日)には舞鶴 YMCA にて講演会 & 賀詞交歓会を行いました。北部地区よりゲスト
が 19 名、京都からはワイズメン・YMCA 関係者 50 数名、総勢約 70 名の皆さまが集い有意
義なひと時を持つ事が出来ました。ゲストの皆様も舞鶴 YMCA を拠点とし活動する事に非常
に興味を示して頂き、来る 3 月 18 日(金)には再度皆さまと、もう少し具体的な話をさせて
頂く機会を設ける事が出来ました。京都から多くの皆様にお越し頂き機運を上げて頂き心より
感謝申し上げます。京都北部に新しいワイズメンズクラブ設立に向け益々設立準備委員は奔走
してまいります。

最後に、GOAL までの道のりがハッキリと見えてきた事を皆様にお伝えすると同時に皆様の意
識と関わりを少し新クラブ作りに向けて頂きご協力頂ければ幸いです。

Y' sly

会 長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書 記 藤松幸一
書 記 谷口龍一
会 計 井上 均
会 計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 62 名	2月第1例会出席 46 名	2月第2例会出席 26 名	ニコニコ2月第1例会 11,000 円	
担当主事数 1 名	内、メンバー 40 名	内、メンバー 23 名	ニコニコ2月第2例会 6,000 円	
パレス功労会員数 2 名	メネット 1 名	メネット 0 名	累計	163,000 円
パレス維持会員数 2 名	コメット 0 名	コメット 0 名	ファンド収益	0 円
	ゲスト 4 名	ゲスト 2 名	累計	1,205,440 円
	ビジター 0 名	ビジター 1 名	Bf切手	OPT
	スピーカー 1 名	スピーカー 0 名	Bf現金	OPT
月間 MU 総数 2 名			累計	OPT
月間出席者数 47 名				
月間出席率 82%				



和敬学園に奨学金贈呈



YMCA 卒業リーダー祝い金贈呈



ゲストスピーカー 広瀬一郎様の講演

本日の例会の主なものは、和敬学園の生徒さん達への奨学金贈呈。YMCA リーダー卒業祝い金贈呈。スポーツ総合研究所(株)の広瀬一郎先生より「スポーツによるレジリエントな人材教育」のご講演を賜りました。

京都パレスクラブの地域奉仕活動の一環で、和敬学園の生徒さん2名へ奨学金の贈呈が行われました。吉田先生より大学入試ギリギリまでクラブ活動や高校生活を頑張った2人の生徒さん達の紹介のお話をお聞かせ頂きました。これから、大学へ進学され、更に社会へ出られて力強く自立して行かれるご様子を心強く思いました。

YMCA リーダーの今年ご卒業される学生の皆さんへのお祝金を久保田連絡主事へ贈呈させて頂きました。学生リーダーの皆さんは、自然が好きで、子供達が大好きで、アウトドア・ぼかぼかはらっぱ・発達障害のある子供達への活動等、決して楽で無かったと思います。それらの活動

を通した貴重な体験や感動を宝物にされて毎年、京都YMCAを巣立たれる皆さんの凛々しいお姿に、強い頼もしさを感じています。

広瀬先生のお話しは、非常に多くの話題を限られた時間内で伝えようとされ、引出しの多さを感じました。8年程前に京都府でプロサッカースタジアムの建設計画があった際に、ヨーロッパ基準のエコロジー、自然環境、地域との共生や東日本大震災後の国土強靱化政策を汲んで、災害後にも防災施設としても活用出来る素案作りをされた事。スポーツはルールが面倒な面白い事。誰もが知っている様でよく分っていなかった「スポーツマンシップ」の意味。更に、様々な話題を通して広瀬先生がより健全で強い日本社会の実現の為に寄与されている事に改めて感謝致します。



遅れて届いた鐘の音



YMCAでのTOF例会です



川上ワイズありがとうございました!

今回の例会は Time of Fast で食事の無い例会。自クラブから輩出した西日本区地域奉仕・環境事業主任の川上孝司ワイズにスピーチを依頼しての勉強会となりました。部会などでは、マラリアの原虫に感染したハマダラカになり切った着ぐるみでアピールされている姿も見掛けましたが、今回はスーツ姿だったのが少し残念。しかし、真面目にスライドを使ってのロールバックマラリア(RBM)運動の重要性を改めて学び、更に5年間延長されたRBM運動への協力の必要性を再認識させられました。後半は、東日本大震災から5年目を迎えた事から、川上ワイズが当時に行った薪ストーブの寄贈に廻った状況を振り返りながら、復興未達の東北地方を考える時間となりました。

近年の世界的に進む開発と人の移動範囲の拡大に伴う副作用的な温暖化に伴う災害やその他の多くの災害、並びに発症が急拡大するエボラ熱やジカ熱などの病があります。日本は、けして情報未発達国では有りません。情報を得て支援の手を差し伸べると共に、自らは国や地方自治体から発信されているハザードマップなどの情報を基に、回避が可能な災害に遭わないよう対策をすることの重要性にも目を向けるべきだと考えます。

今期のTOF例会で学ぶ事が出来た意義が、今後のTOFに繋がり、次期は更に理解が深まる事になり出席率も上がるでしょう。

第2回 EMC シンポジウム

日付 2016年2月6日
会場 キャンパスプラザ京都

小林千春

第2回ということは第1回があったワケで、第1回は昨年の6月に吉岡委員長が参加。今回は、吉岡委員長がどうしても参加できないとのこと、私とワケあって谷口書記とが参加。



シンポジウムの様子

冒頭に、小野勅紘EMC主任から、上期の動向とこの10年間の会員数の推移を分析した結果の報告。分析結果は、平均年齢が若いクラブほど、女性メンバーが多いクラブほど、チャーターがあった部ほど会員数が増加している、そんな話でした。

その後、各クラブからの報告。パレスとしては、①例会出席率向上に努め功を奏し、②会員数は2減だが2増+αの見込

み、③今後は引き続き100名を目指すもチャーターはせず、④会員増強の観点からは元会長には本業等で邁進してもらうことが肝要、そんな話をしました。

他クラブの動向としては、例会出席率低下に悩んでいるクラブが多いことが判明。対策として、MUのための他クラブ例会参加費半額を補助したり、新入会員のみで企画する例会の開催等々の話がありました。

その後、会場を移しての懇親会。

下期はどしどし会員増強ですぞ！



舞鶴ワイズメンズクラブ設立のアピールをする人見ワイズ

舞鶴 YMCA 賀詞交歓会

日付 2016年2月21日
会場 舞鶴 YMCA

人見晃弘

舞鶴 YMCA から車で1分のホテルマーレたかたで、ワイズメン50名と YMCA 関係者3名が舞鶴周辺地域のゲスト15名をお迎えし、賀詞交歓会が行われました。

開催に先立って京都部各クラブには舞鶴周辺地域在住のメンバー候補となるゲストご紹介のお願いを行いました。直前までなかなか参加者が集まらず、どうなることかと心配しました。しかし、当日にはゲストの方がお知り合いやご友人と



パレスからは小林会長と平野直前会長が参加

お誘い合わせでご来場という嬉しい誤算もあり、15名のご参加をいただきました。

会の進行では司会者のアドリブと思われる部分など、パレスの例会を基準としている私にはハラハラ

する事が多少あったものの、ゲストの皆様の反応を見ている限りは概ね成功であったのではないかと感じました。

今回、パレスからの参加者は小林会長と平野直前会長でしたが、実行委員会のお役目上、ほとんど言葉も交わせず失礼しました。また、西日本区から遠藤通寛理事・正野忠之書記・山田理学事務局長もお越しになられ、舞鶴クラブ設立への期待度の高さが窺えました。



船木実行委員長の挨拶



遠藤理事による乾杯挨拶

新入メンバー自己紹介



富山剛男

はじめまして、この度、京都パレスワイズメンズクラブに入会させていただきました。山科の富山といいます。

昭和45年生まれの46歳です。

現在、自動車の車検、整備、販売、事故修理等をしております。

20歳の時からディーラー5年、実家に18年、父親の意思を引き継ぎ独立して2年ちょっと。クルマ漬の人生です。

趣味は今休みなしで仕事をしてますのでないのですが、願望としましては、どこかで、ゆっくり、ゆったりしたいくらいです。

今回、千賀 修様のご紹介でパレスワイズメンズクラブの事を知り、とても興味を持ち、入会の運びとなりました事を、とても喜ばしく思っております。

ゆっくりではありますが、パレスワイズメンズクラブの事を楽しく真剣に学んでいきたいと思っておりますので、どうか長い目で見守って頂けたらと思っております。

どうかこれからもよろしくお願ひ申し上げます。

1. 第12回インターナショナル・チャリティーラン参加申込開始

3月5日(土)より第12回インターナショナル・チャリティーランの参加申込受付を開始します。協賛のご支援も受付中です。ご協力よろしくお願ひします。参加申込みは、リーフレットの専用振替申込用紙に必要事項をご記入の上、京都YMCA三条本館1F窓口にてお手続きいただくか、大会HP (<http://kyotoymca.or.jp/c-run>) のメールフォームよりお申込みください。協賛お申込みは、リーフレット同封の協賛申込書にご記入の上、京都YMCA三条本館1階窓口にてお手続きください。

2. The Y cup 第3回京都ミニバスケットボール大会

今年で3回目になるThe Y cup 京都ミニバスケットボール大会を下記の日程で開催します。大会当日ボランティアを募集しています。ボランティア可能な方は京都YMCA(担当加藤)まで

日時 : 3月19日(土)20日(日) 午前9時～午後5時まで
会場 : 京都市横大路運動公園体育館

3. 第2回マイ・マイフォーラム

聴覚障がい児プログラム研究会「マイ・マイ」が、「聴覚障がい学生の就職」をテーマにフォーラムを開催します。当事者の立場から、また受け入れる企業の立場からのお話を通して情報交換をし、理解を深める機会です。ぜひご参加ください。

日時 : 3月20日(日) 午後1時30分～4時 場所 : 京都YMCA三条本館 マナホール
参加費 : 無料 情報保障 : 手話、要約筆記、FM補聴システム
お申込み : (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 (E-mail) kyoto@ymcajapan.org

4. 平和のための開発教育セミナー

平和をテーマにした「開発教育」の入門編のセミナーの第3回目です。1回だけの参加も可能です。ぜひご参加ください。

日時 : 3月25日(金) 午後7時～9時 テーマ : ちがいのちがい
場所 : 京都YMCA三条本館204号室 対象 : 興味と関心のある方
参加費 : 無料 お申込み : (TEL) 075-231-4388 / (E-mail) kokusai@kyotoymca.org

5. チャリティーライブ

例年、京都YMCAではチャリティーコンサートを開催し得られた収益金をインド・ランチYMCAが取り組んでいるハンセン病患者とその家族のコミュニティーの支援に用いてきました。今年は、参加者の皆さんが楽しめるよう歌や音楽が好きなお志によるチャリティーライブイベントを開催します。出演者も募集中です。ぜひご参加ください。

日時 : 3月27日(日) 午後5時～8時 (受付開始: 午後4時～)
場所 : オールディーズライブハウス アメリカングラフティーズ (京都市中京区木屋町通六角西入ル 六角テラスビル1階)
参加費 : 6,000円 (フリーフード、フリードリンク付き)
お問合せ・お申込み : 活動推進専門委員 北川まで (E-mail) kitagawa@mat-c.jp
(TEL) 075-344-6210 / (FAX) 075-744-1970

役員会議事録

- 第1号議案 第3回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会
協賛広告の件 (Yサ) 【承認】
- 第2号議案 京都YMCAインターナショナルチャリティーラン2016
in かもがわの件 (Yサ) 【承認】
- 第3号議案 献血の件 (CS) 【承認】
- 第4号議案 第3回 EMC オリエンテーションの件 (EMC) 【承認】
- 第5号議案 4月第2例会の件 (ドライバー) 【承認】
- 第6号議案 パレス・ウエストクラブ合同例会開催及び
PT設置の件 (会長) 【承認】
- 第7号議案 臨時総会開催の件 (次期会長) 【承認】
- 第8号議案 京都YMCAグローバルコミュニティスタディ
支援金の件 (会長) 【承認】

行事予定



- 2日(水) 役員会
- 6日(日) チャリティゴルフ
- 9日(水) 第一例会
- 13日(日) 卒業リーダー祝会
- 14日(月) チャーターナイト
- 20日(日) ほかほかはらっぱ
- 23日(水) 第二例会
- 30日(水) 委員会引継会

Happy Birthday

- 8日 安田久理人
- 17日 福井正太
- 19日 浅野 浩
- 20日 玉川隆司
- 21日 山下倫巨
- 22日 家喜博矢

Happy Anniversary

- 3日 安田久理人・麗子夫妻
- 13日 川上隆司・ひで子夫妻
- 22日 井上 均・有子夫妻

周年事業を振り返って 山本一博ワイズ



40周年記念例会を1カ月後に控えたあの日、東日本大震災が発生した。テレビを通じて伝えられる被害状況は、時間と共にどんどん大きく厳しいものになっていた。震災から3日後には、クラブ内から「このまま記念例会を実行するのはいかなものか?」という声が届いた。「我々は今、何をすべきか?」を考えなければならなかった。準備は進んでいた。後は実行するだけだった。会場、プログラム、広報、登録・・・メンバーは多大な労力を費やして準備をして来た。予約、段取りの類も多岐に及んでいる。「中止」の決断は、全てを反故にすることを意味していた。

震災から4日後、3月15日の夜に我々パレスクラブは「記念例会の中止」を決定した。その時の思いはブリテン(2011年4月号)に記されている。直ちにメンバーは各方面に説明とお詫び、そして決断への理解を求めて奔走した。おかげでキャンセル料を請求されることは無く、記念例会のために準備していた予算とクラブ内で集めた寄付を合わせて義援金とし、京都YMCAを通じて被災地へ届けて貰うことが出来た。

40周年記念例会はこうした顛末であったが、多数のワイズメンから共感の言葉を頂き、我々にとっては多くの経験と多少の自負を与えられる機会となった。そして、この時に蓄積されたエネルギー、連帯感の様なものが、翌年度に引き継がれて放出されることになる。(40+1期につづく、乞うご期待。)



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2016

4

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2016.1 発行
第 45 巻第 10 号 通巻 526 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

神には光があり、神には全く闇がありません

ヨハネの手紙第 1 章 5 節

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部长
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"



ぽかぽかはらっぱ報告

京都 YMCA リーダー会
ぽかぽかはらっぱチーフ (ティガーリーダー)
大西航平

3月20日京都府立医科大学附属病院において、ぽかぽかはらっぱ「きょうだいの日」を行いました。これまでぽかぽかはらっぱでは、入院治療をしている子どものきょうだいたちが抱えている寂しさや罪悪感、プレッシャーなどを理解し、支援する活動をしてきました。そして今回、病院とパレスワイズメンズクラブさんのご協力により、入院治療をしている子どものきょうだいたちが1日主役となれるような特別プログラムを行うことができました。特別プログラムの内容は「段ボール巨大迷路」「謎解きアドベンチャー」「屋台(輪投げ・スマートボール)」「家族で写真撮影」「交流スペース」「病院のおやつを食べてみよう」「おもちゃコーナー」です。段ボール巨大迷路はかなり本格的なものとなり、子どもはもちろん、リーダーや大人の方もわくわくしながら楽しんでいました。参加した子どもたちと装飾も行い、素敵な遊び場となりました。合計12人の子どもたちが参加し、明るく楽しくのびのびと過ごしていました。

「きょうだいの日」という特別プログラムを今回初めて行い、2つの良い点がありました。1つ目が保護者の方との関わりです。一緒にプログラムを楽しんでもらえたこと、交流スペースなどで普段なかなかできないお話や同じ悩みを抱えた方同士の交流があったことなどが良かったです。また、改めて子どもたちの思い・気持ちに寄り添う貴重な機会となったのではないのでしょうか。2つ目は何より参加した子どもたちが1日主役となり、明るくのびのびと笑顔で過ごしてくれたことです。各コーナーでとびっきりの笑顔を見せる子どもたちの姿を思い返すと、改めて嬉しさと活動の意義を強く感じます。

ぽかぽかはらっぱの活動開始以来、初めての特別プログラム「きょうだいの日」。この1日をきっかけとして、子どもたちが前向きに明るく過ごしてくれることを願っています。今年度最後の活動となりましたが、来年度さらに充実した活動を行えるよう努めていきたいと思っています。最後になりましたが、パレスワイズメンズクラブのみなさんご支援・ご協力ありがとうございました。

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 64名	3月第1例会出席 45名	3月第2例会出席 37名	ニコニコ3月第1例会 16,000円	
担当主事数 1名	内、メンバー 42名	内、メンバー 37名	ニコニコ3月第2例会 9,000円	
パレス功労会員数 2名	メネット 2名	メネット 0名	累計 188,000円	
パレス維持会員数 2名	コメット 0名	コメット 0名	ファンド収益 194,048円	
	ゲスト 0名	ゲスト 0名	累計 1,399,440円	
	ビジター 1名	ビジター 0名		
	スピーカー 0名	スピーカー 0名		
月間 MU 総数 1名			BF切手 OPT	
月間出席者数 52名			BF現金 OPT	
月間出席率 87%			累計 OPT	



メンバー選りすぐりの商品が勢ぞろい



このお酒は誰にも飲ませません!



千賀ワイズのテンボ良いオークション進行

3月第1例会は恒例となっているファンド例会です。まずはいつものように小林会長の開会点鐘に始まり、ゲスト紹介。この日はHA招待の井上メネット、川上メネットと、ロールバックマラリアへの寄付を目的としたダンスパーティーを開催されるウエストクラブの金澤ワイズがご参加いただきました。その後、46期委員長の承認を取る臨時総会が開催され、もちろん全員の拍手で承認。これで役員会メンバーも揃ったこととなり、46期安達会長期が実質的にもスタート切る状況となりました。ところで、ファンド例会のこの日は和食。さらに、いつもと違いビールが提供され、気分も少し高揚する中で、トスファンドが始まりました。ここでは1杯500円でのワイ

ンサービスがあり、高岡ワイズからの日本酒の振舞いも加わり、一層楽しく明るい雰囲気で盛り上がり行きました。そうそう、トスファンドの司会は千賀副会長。軽妙なやり取りで、半ば強制的でも笑いを取りながら、どんどん商品が裁かれて行きました。そんなこんなで終盤。林副会長の名前のラベルが貼られた焼酎が登場! 狐につままれたような雰囲気を一変させるように、次々と役員を中心としたメンバーのラベルが貼られた焼酎が登場! これは新たな取組み。皆んなの笑いを取りながら、全商品が売れて行きました。堀委員長から満足そうに売上金額が発表されトスファンドは終了。続いてHB/HAやニコニコも行われ楽しく例会は終了しました。



名司会者の永井ワイズ



今期2回目の入会式
パレス入会おめでとうございます



ゲストスピーカーキャピタルクラブ
大門 和彦ワイズ

本日の例会ですが、まずは小林会長の「クラブ事業はグラグラとこなすのでは無く、意味を込め遂行して行きたい」との、会長挨拶から厳かに始まりました。続きまして入会式、安田ワイズ紹介の大橋芳夫君と谷口ワイズ紹介の三宅紘子君です。新しい仲間が二名も増えました、またメンバーと一緒にワイズ活動に励みましょう。そして、事業報告では、Yサービス委員会より、小児病棟に入院中の兄弟児童の支援プログラムの報告がありました。その中で、普段健康な子供は入る事の出来ない小児病棟の、自動ドアの前でその自動ドアが開いた瞬間自動ドアの外と中との家族を小桜プロカメラマンが撮った、貴重な家族写真・・・家族みんなの嬉しそうな顔が感動的でした。会食の後、本日のゲストスピーチは京都キャピタルクラブ

のメンバーでも有ります、元大洋ホエールズ投手の大門和彦さんです。「プロ野球の舞台裏」と題したお話ですが、最初は今話題の「K氏」のお話からでした、困ったなブリテンには書けないやと思っていましたが、安心して下さい、さわりだけです(笑) 本題は、先輩の投手からロッカーの整理状態を例に、ピッチャーと言うポジションは、微妙なコントロールや緩急を必要とする繊細なポジション、普段から色々な所に気を配り、まずは整理整頓からピッチングに繋げるように教わった事や、グローブ・バット・スパイク等の、道具を大切にすることからプロとしての意識を高めて行く事など、私たちの生活や仕事にも応用出来る意義あるお話でした。まさに、心を求めて例会に至り境地を得て例会を去るでありました。

チャリティボウリング大会

日付 2016年2月28日

会場 しょうざんボウル

谷口龍一

13回目を迎える京都部チャリティーボウリング。パレスからは笹山委員長を筆頭にメンバー14名、コメント1名、和敬学園からは生徒17名、先生5名の総勢37名が参加しました。

京都部長による始球式の後、各クラブ会長の1投だけの対決では、小林会長はストライクを出すものの対戦クラブ会長もストライクで、勝負は2投目にもつれ込み、結果は残念ながら1回戦で敗退しました。



開会あいさつ



ハイタッチで喜ぶ間瀬さん

私が入会間もないころには、あまり上手でなかった生徒たちも、例年参加することによってか年々上達しており、ストライクを出したときにはハイタッチで喜び合っていました。

また年々パレスのメンバーとも親しくなっていており、特に間瀬ワイズが生徒から「間瀬さん、間瀬さん!」と慕われている場面が印象的でした。

結果は、クラブは8位、個人ではボウリング同好会のリーダー間瀬ワイズが総得点323で全体で11位、パレス最高位でした。

また、チャリティー金額は121,100円でした。



集合写真

京都部チャリティゴルフ

日付 2016年3月6日

会場 瑞穂ゴルフ倶楽部

平野雅幸



受付はパレスメンバーで

当日は雨が降っても仕方がない。何せ僕が参加するからと、密かにカップを新調して当日を迎えました。が予想に反しての好天に恵まれました。暑くもなく寒くもなく。

参加者の普段の行いのおかげでしょうか。参加者は競技参加者は65名。加えて競技をせずにお手伝いのメンバーが6名。まずはクラブハウス前に集合して、部長のメッセージを代読、小櫻Yサ主査の挨拶、競技説明のち集合写真を撮影してスタートしました。

今回は小林会長の意向により、特に指定のない限りはクラブの関係や人間関係を重視して(もちろんハンデも)組を組みました。僕は京都部クラブの石川御夫婦とパレスの高岡ワイ

ズとラウンドしました。ゴルフ場にこだまするワイズメンの叫びを聞きつつワイズというつながりは楽しいなあと感じながら一日を過ごすことが出来ました。

閉会式ではスコアの集計が出るまでに時間がかかり、ヤキモキしました。表彰の後、締めは小林会長のあいさつで終わりました。

最後になりましたが、景品を提供いただきました役員の皆様、参加頂いた皆様、裏方さん徹してくれたパレスメンバー、会場の手配をして頂いた金村ワイズこの場をお借りして御礼申し上げます。



ちょっと肌寒い中全員集合！
良いスコアは出ましたか？

京都YMCA卒業リーダー祝会

日付 2016年3月13日

会場 京都YMCA

小林千春

会長をすれば出席することになる卒業リーダー祝会に出席して参りました。

祝会の第一部礼拝では、アジア大会とかクリスマス例会でお世話になった兼松牧師による奨励を受け、第二部式典では在京ワイズメンズクラブの各クラブ会長から卒業リーダーへ卒業文集を手渡し、その後、卒業リーダー25名全員がスピーチを行いました。その中で印象深かったのは、「リーダーを辞めようと思ったけど続けて良かった!」という内容のスピーチが多かったこと。大学生にとってはサークル活動その



兼松牧師による奨励

ものであり、もうちょっと軽い気持ちで取り組んでいるのかと思いきや、辞める辞めないと思いつめるほど真剣且つ真面目に取り組んでいるのだなと感心させられました。

第三部祝賀パーティーでは、

YMCAの1階ホールに場所を移して、ケータリングの食事とジュースで乾杯という健全なパーティー。11月にパレスにスピーチに来てくれた大西&上條リーダーを探し当て、記念撮影をするとともに「ぼかはら」について軽く話す。

卒業するリーダーは、大学卒業時に既にリーダーシップを学んで社会に旅立っていくわけで、これはこれで貴重な経験ができてうらやましいなと思い、祝会を後にしました。



リーダーのスピーチ



上條リーダーと共に

1. 夜桜フェスタ

夜桜フェスタは、今回で17回を迎えます。春の香り漂う自然を感じつつ、ライトアップされた幻想的な八重桜をお楽しみください。

- 日 時： 4月17日(日) 午後5時～8時
 会 場： 京都YMCAリトリートセンター(宇治市二尾宇川18)
 参 加 費： 大人(中学生以上) 2,000円/名 小学生 1,000円/名 幼児 無料
 チケット販売： 京都YMCA三条本館1F窓口
 お問い合わせ： (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 (E-mail) ritcen@kyotoymca.org
 ※無料送迎バスもあり(定員になり次第締切)
 ※国際協力チャリティーバザーにご寄贈いただける物品を受け付けています。(未使用品でお願いします。)

2. YYYフォーラム

- 日 時： 4月30日(土) 午後2時～午後4時
 場 所： 京都YMCA地階マナホール
 対 象： YMCAと関わるワイズメン、ユース、ボランティアグループ、職員等
 進 行： 宇高 史昭氏(京都プリンスワイズメンズクラブ)

3. 第12回インターナショナル・チャリティーラン参加・協賛申込 受付中

今年で第12回を迎えるチャリティーラン、今年は5月22日(日)に開催いたします。チャリティーランで集められた支援金は、全国のYMCAや京都YMCAが行う障がいのある子どもたちのためのプログラムに用いられます。ただ今、参加・協賛のお申込みを受付中です。多くのご参加、ご協力をお願いいたします。

- 参加申込…リーフレットの専用振替払込用紙に必要事項をご記入の上、京都YMCA三条本館1F窓口にてお手続きいただくか、大会HP(<http://kyotoymca.or.jp/c-run>)のメールフォームよりお申込みください。
 協賛申込…リーフレット同封の協賛申込書にご記入の上、京都YMCA三条本館1階窓口にてお手続きください。
 お問い合わせ：(TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 (E-mail) c-run@kyotoymca.org

役員会議事録

- 第1号議案 京都YMCA専門学校学生の夜桜フェスタ招待の件(Yサ)【承認】
 第2号議案 和敬学園チャリティーラン in かもがわ補助の件(CS)【承認】
 第3号議案 委員会配属の件(EMC)【承認】
 第4号議案 札幌クラブ訪問の件(交流・EMC)【承認】
 第5号議案 東日本区大会登録費補助の件(交流)【承認】
 第6号議案 第2回ファンドゴルフ大会の件(ファンド)【承認】
 第7号議案 5月第1例会の件(ドライバー)【承認】
 第8号議案 5月第2例会の件(ドライバー)【承認】

行事予定

- 4月
 5日(火) CS 献血
 6日(水) 役員会
 16日(土)～17日(日) 第一例会(45周年記念例会)
 20日(水) 準備役員会
 27日(水) 第二例会
 30日(土) 第2回ファンドゴルフ大会
 30日(土) 2015-2016 京都部 YYY フォーラム

Happy Birthday
 2日 森田美都子 29日 吉岡幸次
 4日 新納麻衣子

 Happy Anniversary
 6日 宇野由香子・行将夫妻 29日 本間忠相・朝子夫妻
 18日 瀬戸伊佐雄・智恵子夫妻

40+1周年記念例会 森田美都子ワイズ



未曾有の大震災に苦渋の選択で全てを断念したその日から「やはりワイズにはパレスから元気パワーを発信しよう、諦めた記念例会を実現させよう！」とパレス全員が立ち上がった。一年後の4月22日オークラ全ステージの純白背景に大きく掲げられたテーマは “What a Wonderful Y’s!”
 アカデミー賞授賞式イメージの Cool & Beauty。レッドカーペットを軽快なバックミュージックで次々と名前を読み上げられ70名全員が黒タキシード、黒ドレスをまといさっそうと登場。日本一のクラブメンバーが自信と誇りに満ち溢れる崇高なシーンであった。
 「パレスはここまでやるか！」と国内外約400名の列席Y’sメンが超絶賛。今なお語られる「+1(プラスワン)」語録が生まれたのがこの“華麗なる40+1アニバーサリーセレモニー”であった。
 次なる45周年記念例会はホッくりゆっくり楽しみましょう。



CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2016
5

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2016.5.1 発行
第 45 巻第 11 号 通巻 527 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

互いに平和に過ごさない。気落ちしている者たちを励ましなさい。
弱者たちを助けなさい。すべての人に対して忍耐強く接しなさい。

テサロニケの信徒への手紙 1 第 5 章 13 ~ 14 節

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主役」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人



熊本地震災害支援報告

西日本区地域奉仕・環境事業主任 川上 孝司

4月18日から20日にかけて熊本地震の視察に行っていました。岩本次期理事にご案内いただき YMCA 阿蘇野外活動センターを訪問。ここは建物の被害はほとんどなく YMCA の職員、学生ボランティアたちが被災者のための支援活動の準備で慌ただしく打ち合わせ準備を進めていました。そのあと死者 49 人負傷者 1,100 人。物的被害として、建物全壊 1553 棟 半壊 1460 棟等 約 5,000 棟といった甚大な被害をもたらした今回の震源地である益城町に向かいました。

町の中心街に入るとほとんどの家が傾き倒れ旧家も多いため屋根の重みで完全倒壊したい家が多く見られました。道路もあらゆる所で隆起し通行出来ない箇所もいくつかあります。

ここ益城町に熊本 YMCA が指定管理団体として管理している大きな体育館やコミュニティーホール、が配備された益城町公民館があります。この建物が今回の地震における被災された皆さんの避難場所として活用されています。しかし収容人数に限りがあり、多くの住む家をなくされた方達は会館の駐車場で車中生活をされています。屋外スペースには YMCA やボランティア団体による炊き出しが行われています。また YMCA による仮設トイレ、自衛隊による緊急給水施設、仮設入浴施設また日本赤十字による仮設病院などが設けられています。

建物の内部に入ると多くの被災者の皆さんでひしめき合っていて紙パネルで仕切られた小さな空間で生活されています。現在は熊本 YMCA と熊本在住のワイズメンズクラブメンバー、学生やボランティアの皆さんが全国から届いた救援物資の仕分けや分配にまた被災者の方の会館内の管理や相談まで昼夜を問わず働いておられます。

先日九州部による熊本震災支援対策委員会が発足され活動がスタートしました。今後現地への支援に対しては遠藤理事の指揮の下皆様のご協力をお願いいたします。

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 64 名	4 月第 1 例会出席 52 名	4 月第 2 例会出席 49 名	ニコニコ 4 月第 1 例会	0 円
担当主事数 1 名	内、メンバー 31 名	内、メンバー 45 名	ニコニコ 4 月第 2 例会	29,000 円
パレス功労会員数 2 名	メネット 10 名	メネット 1 名	累計	217,000 円
パレス維持会員数 2 名	コメット 11 名	コメット 1 名	ファンド収益	45,457 円
	ゲスト 0 名	ゲスト 0 名	累計	1,444,897 円
	ビジター 0 名	ビジター 1 名	BF 切手	OPT
	スピーカー 0 名	スピーカー 1 名	BF 現金	OPT
月間 MU 総数 0 名			累計	OPT
月間出席者数 48 名				
月間出席率 80 %				

4月第一例会 (第1,078回、45周年記念例会)

日付 2016年4月16日～17日
会場 芦原温泉旅館まつや千千

高岡 昇



小林会長の挨拶



ドレスコードは浴衣です



宴会の後有志で二次会！

4月16日午後5時30分、芦原温泉旅館まつや千千の大広間にパレスワイズメンズクラブ第1078回45周年記念例会の開会点鐘が響き渡りました。45周年記念例会は昨年アジア地域大会でのメンバーの活躍を称え、また日頃よりのメネット、コメットのクラブへの理解と協力に報いるための家族を挙げての例会となりました。

千賀ワイズの司会により、小林会長の挨拶では、直前に発生した熊本地震について、なすべき支援を然るべき時期に行わねばならないという挨拶にはじまり、45周年記念例会の趣旨が話され、メンバーへは今期の事業への協力に対する感謝、メネットへは日頃のワイズ活動への理解と協力に対する感謝がありました。引き続き、安達次期会長による乾杯で祝宴に入りました。

祝宴では、宿の料理に舌鼓を打ちつつ、京都での日常を離れて、コメット達ははしゃぎ回り、メネット達は四方山話に花が咲きました。

宴もたけなわの頃、本日のメインイベントである委員会対抗ゲーム大会が催されました。七つの委員会が三組に分かれて熱戦を繰り広げ、CS委員会・ファンド委員会連合軍が勝利を収め、小林会長より旅館の買い物券が授与されました。

こうして、パレスクラブのメンバー、メネット、コメットが一体となって楽しい時間を過ごすうち、知らぬ間に時間も過ぎ、閉会の時を迎えました。メンバー全員で50周年への意気込みを高めつつ、林副会長の閉会の辞をもってお開きとなりました。

4月第二例会 (第1,079回)

日付 2016年4月27日
会場 京都ブライトンホテル

福井正太



遠藤西日本区理事より大野ワイズへ個人ブースター賞贈呈



熊本YMCAに募金を送りました。



ゲストスピーカーの佐々木酒造 佐々木晃様

45期の例会も残すところあと僅か。今回の例会には遠藤西日本区理事もゲストで参加され、待ちに待った大野バージニアワイズへ44期平野会長期のEMC個人ブースター賞が贈呈されました。44期三役の私としては胸を撫で下ろす気持ちです。本当におめでとうございます！

さて、今回のゲストスピーカーは佐々木酒造株式会社代表取締役 佐々木晃様。創業明治26年、120年の歴史が有る酒蔵。そして洛中では唯一の酒蔵との事。京都になぜ酒蔵が多いのか？歴史を紐解いて丁寧にご説明頂きました。

た。日本酒に必須な上質な水の話では、伏見と洛中との地下水の水源の違い、仕込みの工程の話など普段何気に呑んでる日本酒の奥深さを知りました。経営として仕込み以外の時期に運営費などをまかなう為ノンアルコール飲料の開発。研究に研究を重ね米麹飲料水を販売。頂きましたが甘酒の様な感覚。甘酸っぱくさっぱりとした飲みやすい飲料水でした。そして日本酒3種類の試飲です。それぞれ個性のある味、色、香り。やはり純米大吟醸は美味しかった。飲食店を経営してる者としては大変勉強になる例会となった。



愛の献血車はくあい号です

4月5日(火)今年も毎年恒例のCS献血事業が“イオンモール京都五条”で行われました。

今年は例年より30分延長し事業を行う事が出来ました。真正面の入り口前ではなく、駐車場の中に少し入った所で若干目立ちにくい場所であ

った為か、比較的静かな印象でした。

とは言え受付に来られた方の数は40名、内献血出来た方の数が27名。お一人400cc献血で合計10,800ccの血液を採る事が出来ました。ご参加頂いた方、お忙しい中わざわざ来場頂きまして、有難うございました。昨年に比べて少し少なかったようではありますが、この時期献血事業の受け入れをされる団体や場所が少ないようで、赤十字血液センターのご担当者である勝藤さんは非常に喜んでおられる様子でした。

又、パレスクラブからは10名の参加があり、10名全員の献血を行う事が出来ました。

私達の血液には色々な不純物も多く混じってそうですが、とにもかくにも私達の提供した血液を有効利用して頂く事で、少しでも社会のお役に立つ事が出来たのなら、良かったのではないかと思います。

話は変わりますが、今回の献血には2台の献血カーが来ました。その内1台は未だピカピカの新車。どうやら当日がデビューの日だとの事。そお、聞いてみましたよ興味本位で。皆様いったい幾ら位すると思います? 1台3,500万円だそうです。かなりの高級車ではありますが、内装や設備を考えると、高いんだか安いんだかよく分かりませんね。でも『いつかパレスクラブでもあんな車を寄付出来るようになったら…』なんて事もちょっと考えてみたりもしました。皆様お疲れ様でした。水分補給を忘れずに…



みなさまのお役にたてますように!



ちょっと嬉しそうな(?)笹山委員長

新入メンバー自己紹介



大橋芳夫

この度、京都パレスワイズメンズクラブに入会させていただいた大橋芳夫です。

仕事は紹介者の安田久里人先生と同じく歯科医師をしています。専門は高齢者歯科ですが、町医者ですので幅広く対応しています。僕は、YMCAとは今まで関わりはなかったのですが、幼

稚園から小学校、中学校、高校とカトリック系の学校で教育を受けてきていたので、今回のお誘いは少なからずの縁を感じました。

若輩者であり、仕事と家庭(3人娘)に振り回されてる毎日の中でどれだけの貢献が出来るか疑問ですが、これからよろしくお願いします。



三宅紘子

はじめまして、この度、京都パレスワイズメンズクラブに新しく入会させて頂きました三宅と申します。

私は、昭和57年生まれで高校までずっと京都市内で過ごした後、大学時代及び就職の際に大阪に行き、また京都に戻ってまいりました。

仕事は弁理士を致しております。弁理士は、新しく開発された技術、デザイン、営業努力によって培われた会社に対する信用(ブランド)という目には見えない財産(知的財産)

を扱うお仕事です。

士業の会に参加させて頂きました折に、谷口ワイズから京都パレスワイズメンズクラブをご紹介頂きました。入会させて頂いて思うことは、皆様に暖かく接して頂き、多くの方々とお話させて頂く機会を得られるので、本当に学ばせて頂くことが多々あり、とても楽しく嬉しく感謝いたしております。

まだまだ至らぬ点が多いと存じますが、皆様と共に少しでも社会貢献できるよう努力していく所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

1. 第12回インターナショナル・チャリティーラン参加・協賛申込 受付中

第12回インターナショナル・チャリティーランを5月22日(日)に開催いたします。在京ワイズメンズクラブの皆様には、当日スタッフや屋台出店などをご協力いただきます。宜しくお願いいたします。

日 時 : 2016年5月22日(日) 9時15分~15時30分 ※雨天決行
 場 所 : 鴨川公園
 お問い合わせ : 京都YMCAチャリティーラン事務局
 (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 (E-mail) c-run@kyotoymca.org

2. アクアフェスティバル

5月29日(日)に京都YMCAの5Fプールでアクアフェスティバルを開催いたします。アクアフェスティバルとは、プールの中で様々なゲームをしたり、みんなで曲に合わせて踊ったり楽しくあそんでプールを好きになってもらうイベントです。詳細が決まりましたら、京都YMCAホームページにてご案内いたします。

3. 会員オリエンテーション

維持会員BとしてYMCA運動を積極的に担っていこうという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための会員オリエンテーションを開催いたします。京都YMCAに入会して1年以上の方で、定款に定められた目的に賛同し、維持会員Bとなる志のある方は、ぜひご参加ください。

日 時 : 2016年6月13日(月) 19時00分~
 場 所 : 京都YMCA三条本館 201号室
 内 容 : 京都YMCAの使命、日本YMCA基本原則について/京都YMCAの組織と事業について
 会員活動について
 お申込み : 申込書に必要事項をご記入のうえ、6月6日(月)までにYMCA受付またはFAX、E-mailにてお申込みください。
 (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 (E-mail) kyoto@ymcajapan.org

4. 2016年度会員協議会

公益財団法人京都YMCA第5回会員協議会を開催いたします。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 : 2016年6月24日(金) 19時00分~
 場 所 : 京都YMCA三条本館 地階マナホール
 内 容 : リブランディングについての報告、京都YMCAの一年の事業報告など
 連絡先 : 事前に出欠連絡を京都YMCA本部までご連絡ください。
 (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 (E-mail) kyoto@ymcajapan.org

役員会議事録

第1号議案 会費等規則制定の件(会長)【承認】
 第2号議案 6月第2例会(引継例会)の件(会長)【承認】

行事予定



6日(金) 役員会
 11日(水) 第一例会(ウエストクラブ合同例会)
 18日(水) 46期第2回準備役員会
 22日(日) 京都YMCAインターナショナルチャリティーランinかもがわ
 25日(水) 第二例会

Happy Birthday
 20日 高山博司 24日 永井 孝
 23日 大野嘉宏

Happy Anniversary
 14日 永井 孝・邦子夫妻
 18日 杉本光一・佳代夫妻
 19日 大野嘉宏・三恵子 夫妻
 26日 高谷泰市・町江 夫妻

45周年記念例会 小林千春 会長



35期の期首は約660万円、40期の期首は約670万円の資産があった。他方、45期の期首資産は約500万円。周年事業を考えるにあたり、やはり先立つものが寂しい。「45」という中途半端な年度で(盛り上がり欠け)、限られた予算で(お金がなく)、アジア大会をホストし終える(他クラブも周年例会はお腹いっぱいだろう)という環境で何ができるのか、あるいは何をすべきなのか、45周年事業の発想は全てここからスタートした。捨てる神あれば拾う神あり。「5年単位は内々で」という慣例が一筋の光明として降り注ぐ。「そうや、アジア大会の慰労を兼ね、家族を巻き込んでの記念例会を開催したらええやん」。ということで、記念例会を芦原温泉で開催することとなった。それも、三々五々集合したのではクラブとしての一体感がないので、バスをチャーターしての団体行動。そして、記念事業は、①京都YMCA創立125周年記念募金と、②アワード旗の新調。両方とも地味だけど必要且つ有益なもので、今後のYMCAサポートとクラブ運営にきっと寄与するだろう。今後の会長さん。50期期初にはクラブ資産が約700万円くらいになるよう頑張ってください。

京都パレスワイズメンズクラブ 45周年記念例会 写真集



京都パレスワイズメンズクラブ 45周年記念例会 2016年4月16・17日 福井県芦原温泉『まつや千千』



観光バス2台で出発です！



東尋坊に寄り道



バス発車待ちのメンバー



東尋坊に来た記念に！



平野ワイズ作成動画で5年間の振り返り



新調しました！



宴会スタートです！



余興盛り上がりました！



さて誰でしょう！?



二人羽織は審査員役のコメットも大喜びです



子どもたち皆で楽しそうです！



余興優勝はCS委員会でした！



竹輪体験です



真面目に説明を聞きます



会長も竹輪作りますよ！



上手にできたでしょうか



作りたての竹輪はバスでいただきました！



帰りに日本海魚街に寄り道の後解散！





CLUB OFFICE
京都 YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Palace

2016
6

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin
2016.6.1 発行
第 45 巻第 12 号 通巻 528 号
CHARTERED 1971

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

強調月間
評価・計画

京都パレスワイズメンズクラブ会長
小林千春

主題
「あなたが主演」
"Up to you!"

国際会長
Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題
Mission with Faith
信念のあるミッション(使命・目標)

アジア地域会長
Edward K.W. Ong (シンガポール)

主題
Through Love, Serve
愛をもって奉仕しよう

西日本区理事
遠藤通寛(大阪泉北)

主題
「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"

京都部部長
高田敏尚(京都)

主題
「いつも喜んでいなさい」
"Be joyful always"

会長 小林千春
副会長 林 利治
副会長 千賀 修
書記 藤松幸一
書記 谷口龍一
会計 井上 均
会計 安田久理人

聖句

世も世にある欲も、過ぎ去っていきます。
しかし、神の御心を行う人は永遠に生き続けます。

ヨハネの手紙 1 第 2 章 17 節



45 期を振り返って

京都パレスクラブ 45 期会長 小林千春

まず始めに、三役・委員長・メンバーの皆様におかれましては、この1年間、クラブ運営にご尽力ご協力賜り誠にありがとうございました。

さて、個人的にこの1年を振り返るとすると、目指したことは「僕なりの会長像・リーダーシップのあり方を見つける」ということでした。

僕にとっては、約60名もの会員の旗頭になることは初めての経験であり、リーダーシップというものを真剣に考えたこともなかったので、好機到来、ちょっと真面目に取り組んでやるうではないかと決意し、リーダーシップの有り様を考えて実践した1年でした。

じゃあ、リーダーシップって何なのか。それは、結局のところ①「右へ行くぞ!」と号令をかけ先頭に立つこと、そして、②フォロワーの存在があってこそリーダーシップが成り立つことだと思えます。

①についてはあちこちこまめに顔を出し、リーダーここにありという存在感を示すことが肝要だと思います。そのために、時間とお金をクラブに捧げることになります。

さて、難しいのは、物理的に①をクリアしても、なぜか人が付いてこない、頑張っているのに組織が動かないという不幸な事態です。これを解消する策は、リーダーシップというのは過大評価されていること(=①を実践するだけでは人は動かないということ)の自覚と、②フォロワーを取り込むということだと思えます。すなわち、組織は一人では動かないというヤツです。そして、ここでいうフォロワーとは、時には三役、時には委員長、時には新入会員等々、クラブメンバー全員が該当します。

そうすると、次の問題は、如何にフォロワーを取り込むのかということに腐心せねばなりません。そのときに、①で決めた方針のまま突き進むのか変更するのか決断を迫られます。そして、こういった方針の断行や変更によりフォロワーを取り込めるのか否か頭を悩ませます。ただ、この悩みこそが社会勉強あるいは会長としての「自己研鑽」なのかなと思います。

こうして、冒頭のテーマに戻ると、「僕なりの会長像・リーダーシップ」とは、方針を立てて先頭に立って実行し、フォロワーを確保して育成していくことでした。

こういうあり方が正解なのかどうかは分かりませんが、毎期毎期の会長のカラーもあるでしょう。ただ、今後、メンバーの皆さんが会長を拝命されるにあたり、こういう会長もいたんだなあとの片隅で思い出していただけたら幸いです。1年間、本当にありがとうございました。

例会出席			ニコニコ/ファンド/BFポイント	
在籍クラブ会員数 64名	5月第1例会出席 70名	5月第2例会出席 37名	ニコニコ5月第1例会 16,000円	
担当主事数 1名	内、メンバー 41名	内、メンバー 37名	ニコニコ5月第2例会 11,000円	
パレス功労会員数 2名	メネット 0名	メネット 0名	累計 244,000円	
パレス維持会員数 2名	コメット 0名	コメット 0名	ファンド収益 33,500円	
	ゲスト 2名	ゲスト 0名	累計 1,478,397円	
	ビジター 26名	ビジター 0名		
	スピーカー 1名	スピーカー 0名		
月間 MU 総数 1名			Bf切手 OPT	
月間出席者数 50名			Bf現金 OPT	
月間出席率 83%			累計 OPT	

5月第一例会 (第1,080回、京都ウエス klub 合同例会)

日付 2016年5月11日
会場 京都ブライトンホテル

爲國光俊



小林会長の挨拶です



ゲストスピーカーの堀場 厚様



ウエス klub のメンバーと親睦です

1971年にチャーターしたパレスクラブは小堀憲介先生との運命的な出会いによってベクトルが明確になりました。そのときの「小堀理論」がクラブ運営のバイブルとなったという経緯は諸先輩から教わった話しであるが、パレスは、その理論を実証するかのように設立から7年後に日本区50年大会をホストして900名規模の大会をやり遂げています。親睦で培ったエネルギーが、さらに2年後にはパレス初の新クラブ設立へと拡がっていくのですが、そのときに誕生したクラブが本日の合同例会のパートナーである京都ウエス klub。やはり、同じDNAで繋がっているというか、違和感がないというか、京都部が拡大していった時代を共に歩んできたという信頼感が両クラブにあるように感じました。

堀場製作所会長兼社長の堀場厚様を迎えての例会は順調に進行し、スピーチでは世間を騒がしている排ガス規制逃れ問題について語られ、いくつかのキーワードを私たちに投げかけられました。「本物であることが大切、それを学んだのは京都の文化」、「なぜ欧米人がビジネスの世界で堀場にジョイントを求めてくるのか。やることをきっちりやり抜けば国は問われない、日本は自信を持つべき」、「時間は全ての人にフェアであるがゆえに大きな仕事をしよう」、「能力だけで商売をしようとするとうりがある、体力が必要。体力＝経営者の想いをカタチにあらわすアクション」、「経営者はラッキーでなければならない」。

あっという間のスピーチに、あっという間のクラブ交流、とても充実した例会となりました。

5月第二例会 (第1,081回)

日付 2016年5月25日
会場 京都ブライトンホテル

田中一馬



浅野ワイズの趣味は旅行



富山ワイズ、車の整備は私にお任せあれ！



ベテラン宇野ワイズ、今更ながら新人スピーチ？

今日の例会は新人メンバーによる一人15分の「スピーチ」であった。

トップは浅野ワイズ。「自分の趣味は旅行です」と幸先の良いスタート。楽しい旅行の体験記が聞けるかなと期待が膨らんだのも束の間、えっ！まだ話し始めて3分くらいしかたってへんのもう終わろうとしてる？まじで？あっほんまに終わった…あと12分どうするん？いえいえそうはいきません。浅野ワイズの話がおわりそうになったところでメンバーからの質問攻めが始まった。「なんでひげはやしてるんですか？」「山科に何年住んでるんですか？」まあまあどうでもええような質問だが、どうにか時間をひっぱりと試みなんとか持ち時間を消化。

次は富山ワイズ。「車関係の仕事で、トヨタに5年、実家勤めを経て平成25年独立…」おう！今度は転職について

の体験談が聞けるかなと期待が膨らんだのも束の間、詳しい話は無しで次の話題に行く？あっやっぱり次行った！絶対時間余りで！…ここもQ&A形式で救済。今までにない新人スピーチでこのパターンもなかなかおもしろい。最後はベテラン新人の宇野ワイズ。バイクが好きになったきっかけから、さらにそのバイクを通じての体験から学んだことなど思わず聞き入ってしまうスピーチは期待通り！パレス歴2年の経験は伊達じゃないって感じで本当に感心した。

終わってみれば三者三様のスピーチでメンバーの反応もあり楽しい例会となりました。3名の新人の方々本当にお疲れ様でした。これに懲りずスピーチ好きになってくださいな。

2015-2016 京都部 YYY フォーラム

日付 2016年4月30日
会場 京都 YMCA

小林千春

今年度の YYY フォーラムは、ワイズ、YMCA 職員、ユース (= YMCA のリーダー) 参加のもと、京都 YMCA マナホールにて行われました。ちなみに、「YYY」とは、Y's, YMCA, Youth を指しますが、もともとはワイズと YMCA の協働理解のために開催されており (以前は「YY フォーラムと言ってました)、いつだったか忘れましたがこれに Youth を加えて現在のカタチになりました。

今年度は、「気候変動・環境問題」に関するワークショップ

を行いました。進行は、プリンスクラブの宇高史昭ワイズがご担当。まず始めに、参加者の緊張をほぐすためのアイスブレイクに始まり、7グループを作成した後ワークショッ

プ開始。「気候変動・環境問題」に関して、日常的に取り組んでいることと疑問に思っていることをそれぞれのグループで話し合い意見を統一。内容は、身近なゴミ問題について多くの意見が出ていました。

その後、ジュースとサンドイッチで交流して終了。例年と違う形式で開催された YYY フォーラム。次年度以降も、実りあるフォーラムとなることを祈念しております。



アイスブレイク前の表情



ワークショップのまとめ



小櫻主査の挨拶

京都 YMCA インターナショナル チャリティーラン 2016 in かもがわ

日付 2016年5月22日
会場 鴨川公園

新納麻衣子

今年もやってきました鴨川チャリティーマラソン。ひそかに 3 年連続の 10 キロマラソン出場です。今年は何とパレスから小林会長と平野前会長、そして前川ワイズもエントリー！ やっぱこういう行事は仲間が増えると楽しくてテンションが上がります。

当日は 30 度近くの炎天下。最初の 20 分くらいで吐き気

がして、これはリタイヤしたほうがいいかもと思いつつながら歩いていると、向こうから「最後尾」の紙が大きく貼られた自転車にマークされている前川ワイズとすれ違い、一気に癒されました (笑)。その後前川ワイズのおかげで吐き気も回復し何とか完走。皆さまの応援が大変励みになりました。

さて結果報告です。小林会長は実力発揮で 1 時間をきる好タイムの 68 人中 21 位、新納はいつも通りふるわず後ろから 4 番目の 65 位、平野前会長はひびき爆発でブービー、前川ワイズは最後尾を維持で 68 位と大変すばらしい結果を残しました。来年はぜひ一緒に走りましょう！楽しいですよ！！



晴天の中会長も力走！！



パレスはラムネ販売です！



沿道からの声援も送ります

ファンドゴルフ大会

日付 2016年4月30日
会場 枚方国際ゴルフ倶楽部

前川健司

前日まで季節外れの強風も去って、GW前半戦の土曜日に晴天に恵まれパレスクラブファンドゴルフ大会が開催されました。場所は枚方にある枚方国際ゴルフ倶楽部、これから 4 組 16 人がどのようなプレーになるのやら・・・ (ちなみに笑顔の写真はプレー開始前です) ゴルフ上級者から今春から始めた超初心者の顔ぶれでも何か楽しそうな予感です。

今回のゴルフ場は山あり谷あり池ありでなかなかの戦略性が求められそうです。ちなみに私のパーティは初心者やへたっ



晴天の中全員集合！

ぴ (私のことですが) がいるのでペースが遅い遅い、前後の組は飛ばし屋がいてうまいうまい。私の組についてはここには書きたくないくらいです。ほかの皆さんのスコアを見てびっくり！ゲストの方は信じられないくらいいいんです。楽しんでもらえたかな～結果はヒ・ミ・ツ♡上手い下手は別として晴天の中、ゲストの方も交えてのゴルフはやっぱり楽しいもんです。ゴルフ後は有志でスコアをつまみのビールもまた格別！



スタート前の緊張・・・？

1. 熊本地震緊急支援募金にご協力ください。

4月14日から熊本地方で起きている連続地震により、依然として多くの方々が避難生活を余儀なくされています。京都YMCAは全国のYMCAと協力し、熊本YMCAを通じた支援のための緊急支援募金を行っております。ぜひご協力ください。

受付期間：2016年6月30日（木）まで 募金方法：京都YMCAの各階窓口にお届けいただくか、以下にご送金ください。
 ※郵便振替 01050-7-19132 加入者名：京都YMCA 奉仕活動基金 ※通信欄に「熊本支援」とお書きください。
 ※京都銀行 京都銀行本店（普通）5183732
 口座名義：公益財団法人 京都YMCA 熊本地震被災募金 代表理事 神崎清一 ザイキョウトワイヅシエー クマトシツカイキョ
 ※寄付金控除のため領収書をご希望の方は、「住所」「氏名」「振込日」を kyoto@ymcajapan.org までお送りいただくか、京都YMCAまでお電話ください。

熊本地震・被災YMCA支援募金のお願い

上記の熊本地震の被災者支援募金に併せて、「被災YMCA支援募金」も受け付けています。今回の地震では、熊本YMCA自体も被災しており、YMCAの建物に損傷が出て一部使えないところがあるほか、地震直後から通常の事業が再開できずに熊本YMCA自体の運営にも大きな影響が出ています。そのような中で被災者支援がスタッフによって行われています。そこで全国のYMCAでは、熊本YMCAを支えるための募金も併せて募集しています。被災YMCA支援募金にご協力いただく方は、受付でその旨申し出てください。上記の郵便振替の口座（京都銀行は被災者支援のみ受け付けます。）にお振込みいただき、通信欄に「被災YMCA支援」とお書きください。よろしくお願いいたします。

2. 会員オリエンテーション

維持会員BとしてYMCA運動を積極的に担ってほしいという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための会員オリエンテーションを開催いたします。京都YMCAに入会して1年以上の方で、定款に定められた目的に賛同し、維持会員Bとなる志のある方は、ぜひご参加ください。

日時：2016年6月13日（月）19時00分～ 場所：京都YMCA三条本館 201号室
 内容：京都YMCAの使命、日本YMCA基本原則について／京都YMCAの組織と事業について／会員活動について
 お申込み：申込書に必要事項をご記入のうえ、6月6日（月）までにYMCA受付またはFAX、E-mailにてお申込みください。

3. 2016年度会員協議会

公益財団法人京都YMCA第5回会員協議会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2016年6月24日（金）19時00分～ 場所：京都YMCA三条本館 地階マナホール
 内容：リブランディングについての報告、京都YMCAの一年の事業報告など
 連絡先：事前に outreach@ymcajapan.org までご連絡ください。すべてのプログラムのお申込み・お問合せは、三条本館まで。
 (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970 / (E-mail) kyoto@ymcajapan.org

Happy Birthday

4日 杉本光一 19日 小林千春

17日 谷口龍一

Happy Anniversary

7日 山本好一・節子 夫妻

11日 服部洋典・淳美 夫妻

11日 谷口龍一・恵子 夫妻

12日 泉 慎平・夕紀 夫妻

行事予定



- 1日（水）新旧合同役員会
- 4日（土）東日本区大会
- 18日（土）札幌クラブ訪問
- 25日（土）第一例会（振替例会、西日本区大会）
- 29日（水）第二例会（引継例会）

役員会議事録

- 第1号議案 第45期下半期事業報告書の件（会長）【承認】
- 第2号議案 第45期下半期決算報告書の件（会長）【承認】
- 第3号議案 舞鶴ワイズメンズクラブ設立記念式典の件（会長）【承認】
- 第4号議案 熊本地震被災地緊急支援募金の件（会長）【承認】

パレス45年を振り返って 第二代会長 大野嘉宏ワイズ（チャーターメンバー）



昨日の事も忘れるこの頃なのに45年を振り返る？こりゃ過酷やなと思って、杉本知恵袋に相談したらパレスの誕生秘話？はあんたにしか書けんことやといういいアドバイス貰いました。

パレスは45年前に、それまでのワイズメンズクラブの概念を打ち破る新しいアイデアとメンバー構成で設立しました。チャーターナイトはホテルで、しかもメンバーは赤いブレザーというど派手な若者（そのときは若かった）のクラブの誕生に、既存のクラブにはかなりの刺激を与えたと自負しています。それまでのクラブはクリスチャンが多く、例会もYMCAで開いておられる時代に、クリスチャンでない会員が多く、そして例会もホテルで始めたのです。

しかし形は出来ても、中身がなくてはと模索していた二年目に、まさに運命の人、中央大学教授 小堀憲介先生に出会えたのです。先生から“奉仕クラブ理論”即ち、どのようなクラブが発展し、どのようなクラブが衰退するか、そして奉仕とはなにをすべきなのか等を学びました。まさにパレスクラブが連綿と掲げてきた理念“親睦が第一”即ち他人に優しい人を育てることこそ、社会奉仕の第一歩であるとの小堀理論を、心あらたにもう一度みんなで理解して次年度に向かって行きたいと思えます。